

大洲市民文化会館(仮称)整備基本構想

令和3年7月

大 洲 市

目次

基本構想策定について	1
1. はじめに.....	1
2. 基本構想策定の背景.....	1
3. 基本構想策定の流れ.....	2
第1章 現状と課題	3
1. 文化振興の背景と動向.....	3
(1) 文化政策の動向	
(2) 文化芸術に関する社会的潮流	
(3) 大洲市における関連計画等	
2. 大洲市民会館の現状と課題.....	12
(1) 施設の現状	
(3) 利用状況	
3. 大洲市の文化環境.....	22
(1) 大洲市内及び周辺における文化活動拠点施設等	
(2) 大洲市内における文化活動等の現状	
4. 市民意見・関係団体等意見の集約.....	25
(1) 市民アンケート	
(2) 市民ワークショップ	
5. 大洲市民文化会館（仮称）の整備にあたっての留意事項.....	34
6. 大洲市民文化会館（仮称）の方向性.....	34
第2章 大洲市民文化会館（仮称）整備における基本的な考え方	35
1. 大洲市民文化会館（仮称）整備の基本方針等.....	35
(1) 目的	
(2) 基本方針	
(3) 基本目標	
2. 大洲市民文化会館（仮称）に必要な機能と考え方.....	37
(1) 施設機能及び構成	
(2) 施設規模	
(3) 駐車場	
(4) 施設配置	
(5) 施設整備における配慮事項	

3. 大洲市民文化会館（仮称）の建設候補地について.....	40
(1) 建設候補地の選定に関する考え方	
(2) 建設候補地の抽出	
(3) 各建設候補地の比較・評価	
(4) 建設候補地の決定	
第3章 大洲市民文化会館（仮称）における管理運営の考え方.....	43
1. 管理運営に関する基本的な考え方.....	43
(1) 基本方針	
(2) 組織計画	
(3) 管理運営体制の構築	
(4) 市民参加・市民協働に関する基本的な考え方	
(5) 運営する上での収入確保方策の検討	

基本構想策定について

1. はじめに

平成17年に1市2町1村の合併により誕生した大洲市は、清流・肱川を中心に、それぞれの地域で育まれてきた歴史・文化・豊かな自然、美しい町並みなどがあり、南予地域への玄関口として広域流通・商業の拠点形成が進むとともに、文化・交流・観光の面でも重要な結節点となっています。

そのような環境下において、文化芸術活動については古くから受け継がれてきた伝統芸能や新たな文化芸術活動などが行われており、今後、さらなる文化芸術の振興と意欲醸成、魅力発信などが求められています。

一方、社会全体に目を向けると、国際化の進展や社会の成熟化、価値観の多様化、少子高齢化と人口減少の進行、高度情報化の進展、安全・安心への意識の高まりなど、社会情勢は大きく変化しています。

そのような中、本市においては、市民が気軽に多様な文化芸術に親しみ、文化芸術に触れる機会の創出や地域文化の創造、伝統文化の伝承など、市民一人ひとりが幸せを実感し“きらめく”ことにより、大洲市の将来像として掲げる「きらめくおおず～みんな輝く肱川流域のまち～」の実現に向けて取り組んでいます。

大洲市民文化会館（仮称）が今後における本市の文化芸術活動の拠点になるとともに、地域に根差した交流拠点となるよう、施設の整備検討を行いました。

2. 基本構想策定の背景

大洲市の文化・芸術の拠点である大洲市民会館（以下「市民会館」という。）は昭和43年に整備されました。昭和44年の開館以来、おおず親と子のコンサート、大洲芸能祭、文化団体による公演など文化活動の拠点として、さらには各種発表の場、各種式典会場など、幅広い分野において多くの市民に利用されてきました。

しかし、市民会館は開館から52年が経過し、大規模な改修工事も行ってきましたが、施設本体や設備の老朽化が進行し、安全性や快適性など、これ以上の改修による対応が困難となっています。

こうしたことから、市民会館の役割を担う大洲市民文化会館（仮称）を整備することとなりました。

3. 基本構想策定の流れ

基本構想の策定にあたって、文化関連団体や市内小中学校、高等学校部活動アンケート調査、市民ワークショップ等を通じて市民意見の収集を行い、新たな文化施設に求めるあり方や機能について、多岐にわたるご意見をいただきました。

こうした幅広い市民意見・要望とともに、全国の先進事例や近年の文化芸術に関する動向、市内外の公共施設の状況などを踏まえながら、「大洲市民文化会館建設検討審議会」による調査審議を経て、大洲市民文化会館（仮称）の整備に向けた基本構想を策定しました。

第1章 現状と課題

1. 文化振興の背景と動向

(1) 文化政策の動向

平成13年、国では「文化芸術振興基本法(以下「基本法」という。)」を制定し、文化芸術の振興に関する施策を総合的に推進するための基本理念を定めました。この基本法において地方公共団体は、主体的に地域の特性に応じた施策を策定し、実施することが責務とされています。

平成24年には、劇場・音楽堂等の活性化を図ることにより実演芸術を振興し、心豊かな国民生活や活力ある地域社会の実現等に寄与することを目的とした「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律(劇場法)」が制定されました。

基本法に基づき、平成27年に国が策定した「文化芸術の振興に関する基本的な方針-文化芸術資源で未来をつくる-(第4次基本方針)」の中では、「文化芸術は成熟社会における成長の源泉、将来世代のために継承すべき価値といった社会的便益を有する公共財」であり、「子ども・若者や、高齢者、障がい者、在留外国人等にも社会参加の機会をひらく社会包摂の機能を有している」ことが示されました。

また、平成29年には「文化芸術振興基本法の一部を改正する法律」として「文化芸術基本法」が施行され、文化芸術だけでなく観光やまちづくり等、その他の分野も取り込みながら、文化芸術によって生み出されるさまざまな価値を文化芸術の継承、発展及び創造に活用しようとしています。

国の文化芸術に関する施策の流れ

平成13年	文化芸術振興基本法制定
平成14年	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第1次基本方針)
平成18年	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー法)
平成19年	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第2次基本方針)
平成23年	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針)
平成24年	劇場、音楽堂等の活性化に関する法律
平成25年	劇場、音楽堂等の事業の活性化のための取組に関する指針
平成26年	文化芸術立国中期プラン ～2020年に、日本が「世界の文化芸術の交流のハブ」となる～
平成27年	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第4次基本方針) -文化芸術資源で未来をつくる-
平成29年	文化芸術基本法
平成30年	障害者による文化芸術活動の推進に関する法律
平成30年	国際文化交流の祭典の実施の推進に関する法律

(2) 文化芸術に関する社会的潮流

平成30年度、令和元年度の文化庁による「文化に関する世論調査」では、文化芸術を鑑賞した人の割合は15ポイント近く増加しています。

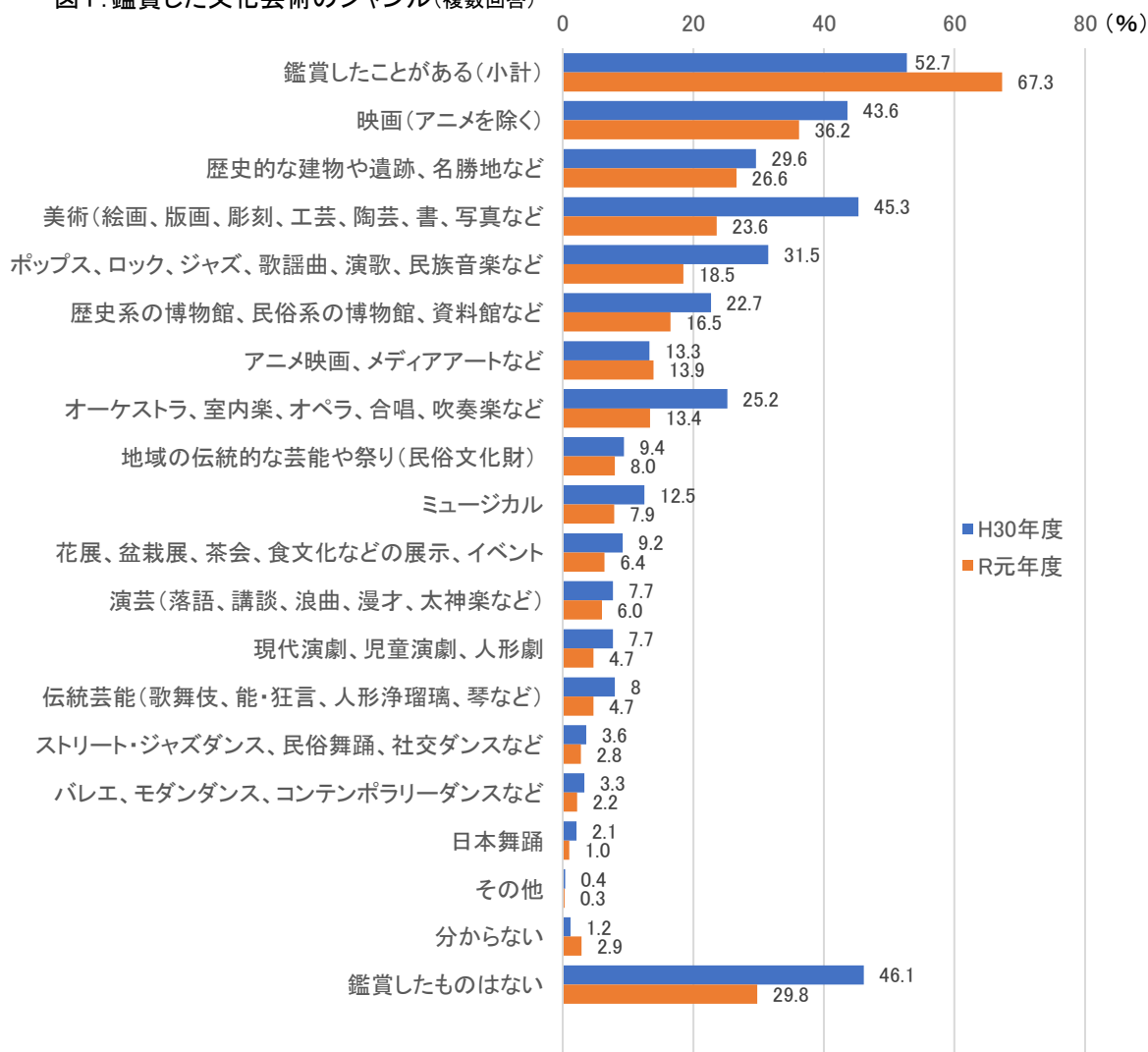
ジャンル別の増加傾向は見受けられないものの、「鑑賞したものはない」は16ポイントほど減少しているため、文化芸術に対する関心が高くなったことを示しています。

(図1)

一方、令和元年度における鑑賞を除く文化芸術活動の経験では、「活動したことがある」の数値が「鑑賞したことがある」を大きく下回っているため、鑑賞が文化芸術との関わり合いの主体であることが伺えます。(図2)

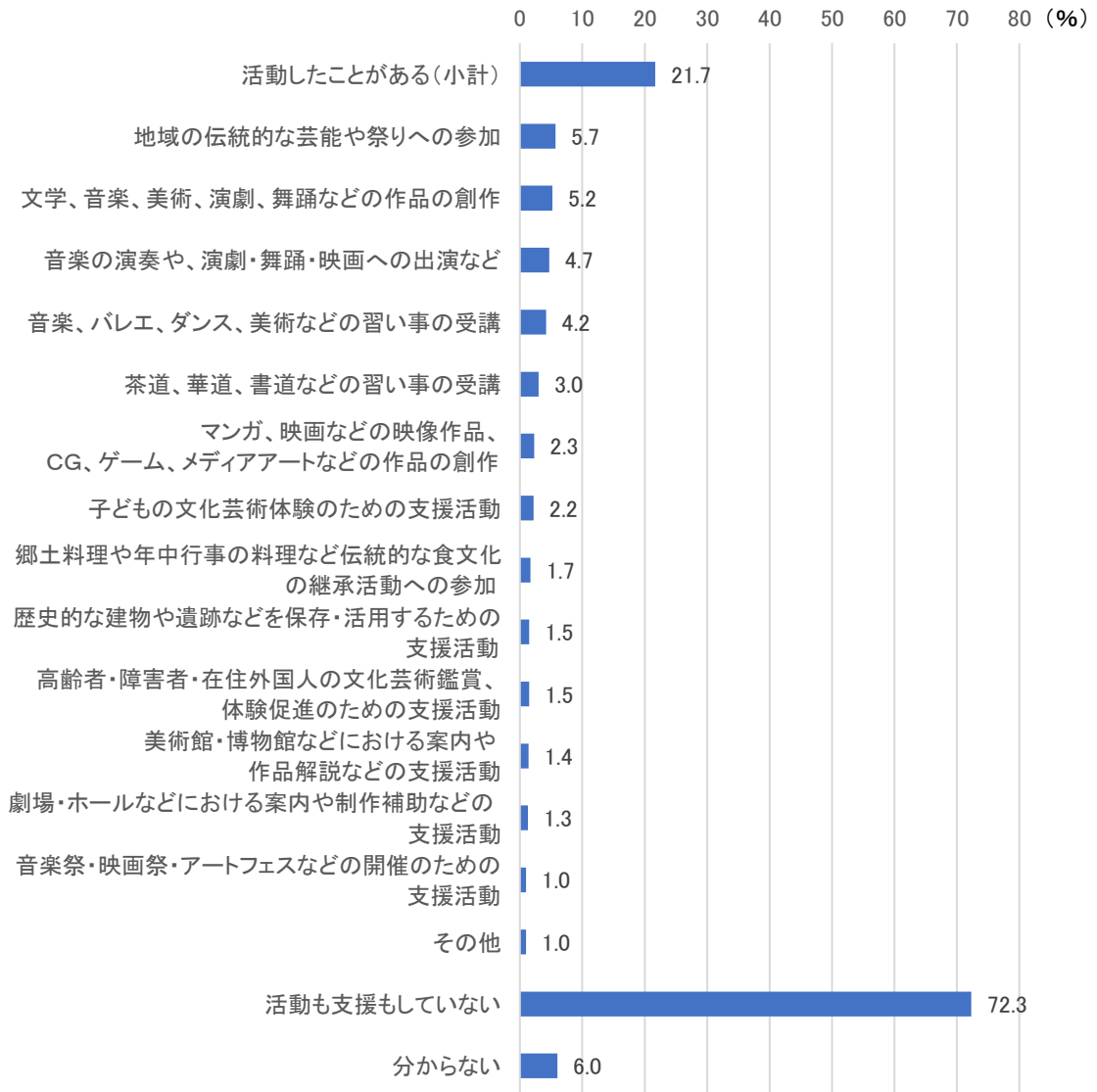
音楽系イベントやステージの公演回数や動員数、市場規模は毎年増加の傾向にあり、ここにも文化芸術に対する関心の高まりが表れています。(図3、図4)

図1: 鑑賞した文化芸術のジャンル(複数回答)



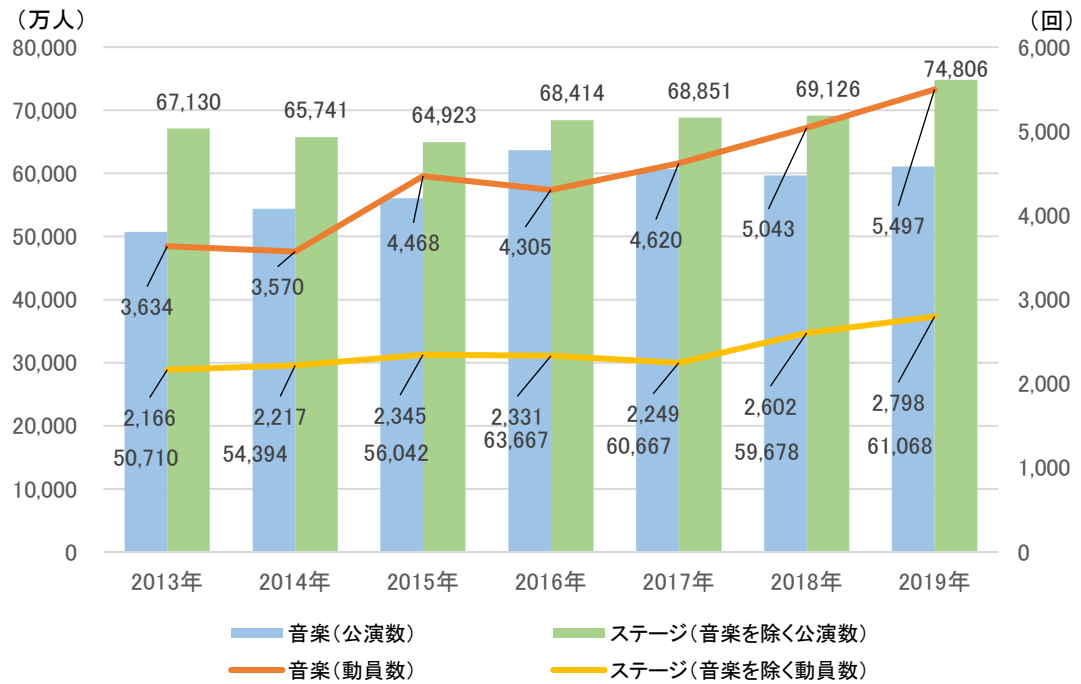
参照: 令和元年度 文化に関する世論調査(文化庁調査)

図2:鑑賞を除く文化芸術活動の経験(複数回答)



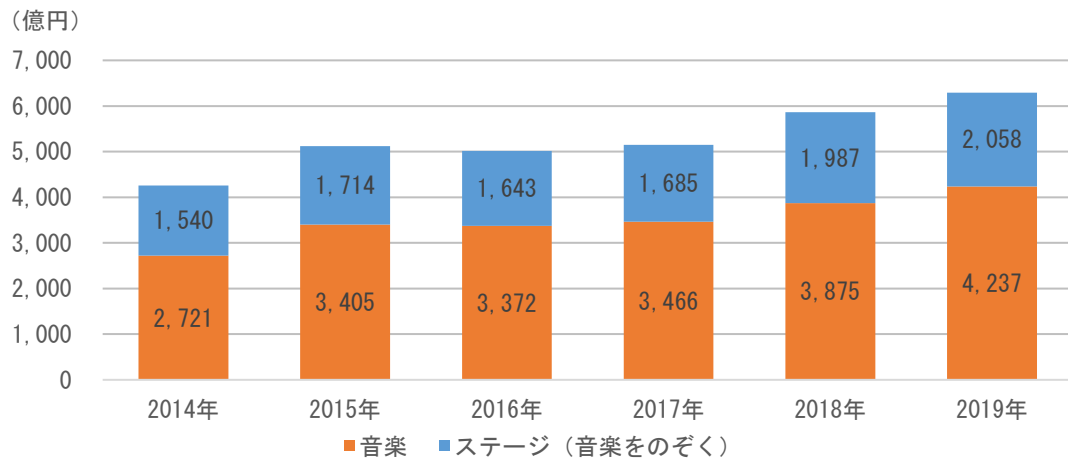
参照:令和元年度 文化に関する世論調査(文化庁調査)

図3: 音楽・ステージの公演数・動員数の推移



参照: ライブ・エンタテインメント白書 2020

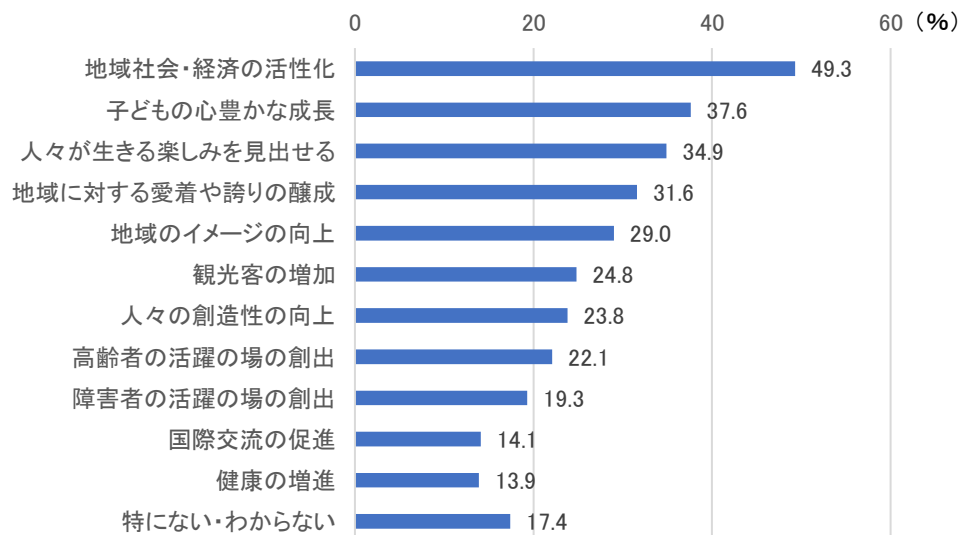
図4: 市場規模の推移



参照: ライブ・エンタテインメント白書 2020

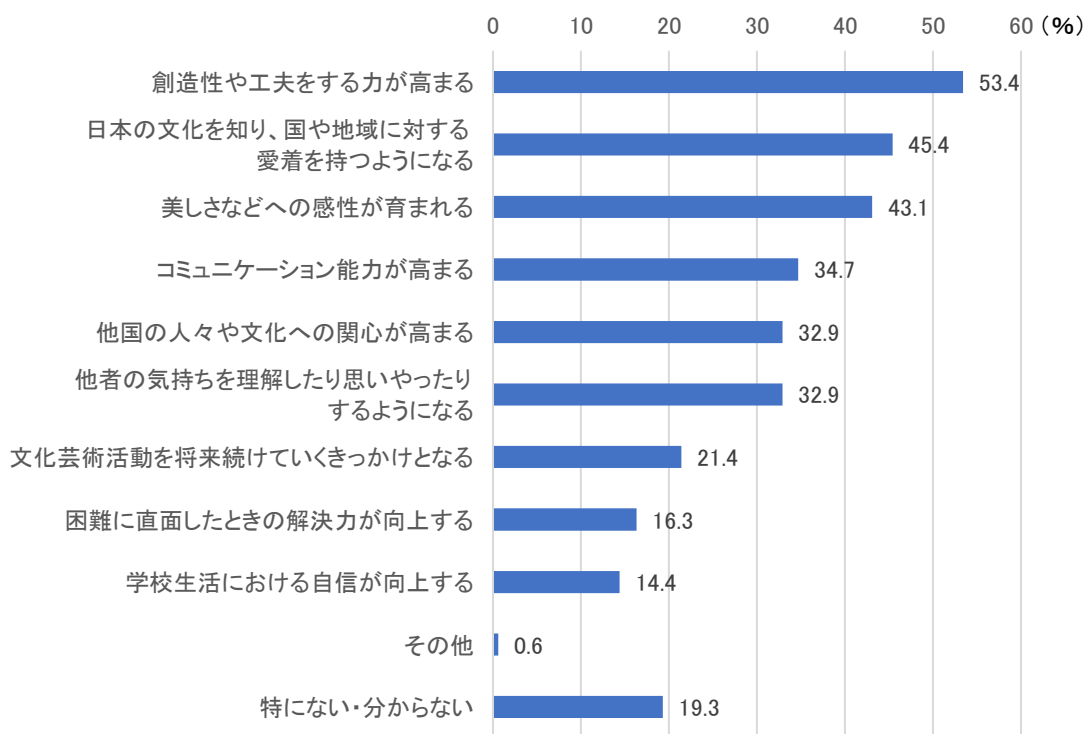
文化芸術振興による社会効果（図5）として、「地域社会・経済の活性化」「子どもの心豊かな成長」「人々が生きる楽しみを見出せる」など様々な効果が挙げられており、文化芸術の役割に対する高い期待が伺えます。また、子どもの文化芸術体験の効果（図6）では「創造や工夫をする力が高まる」「日本の文化を知り、国や地域に対する愛着を持つようになる」など様々な形で子どもへの効果が期待されています。

図5:文化芸術振興による社会効果(複数回答)



参照: 令和元年度 文化に関する世論調査(文化庁調査)

図6:子どもの文化芸術体験の効果(複数回答)



参照: 令和元年度 文化に関する世論調査(文化庁調査)

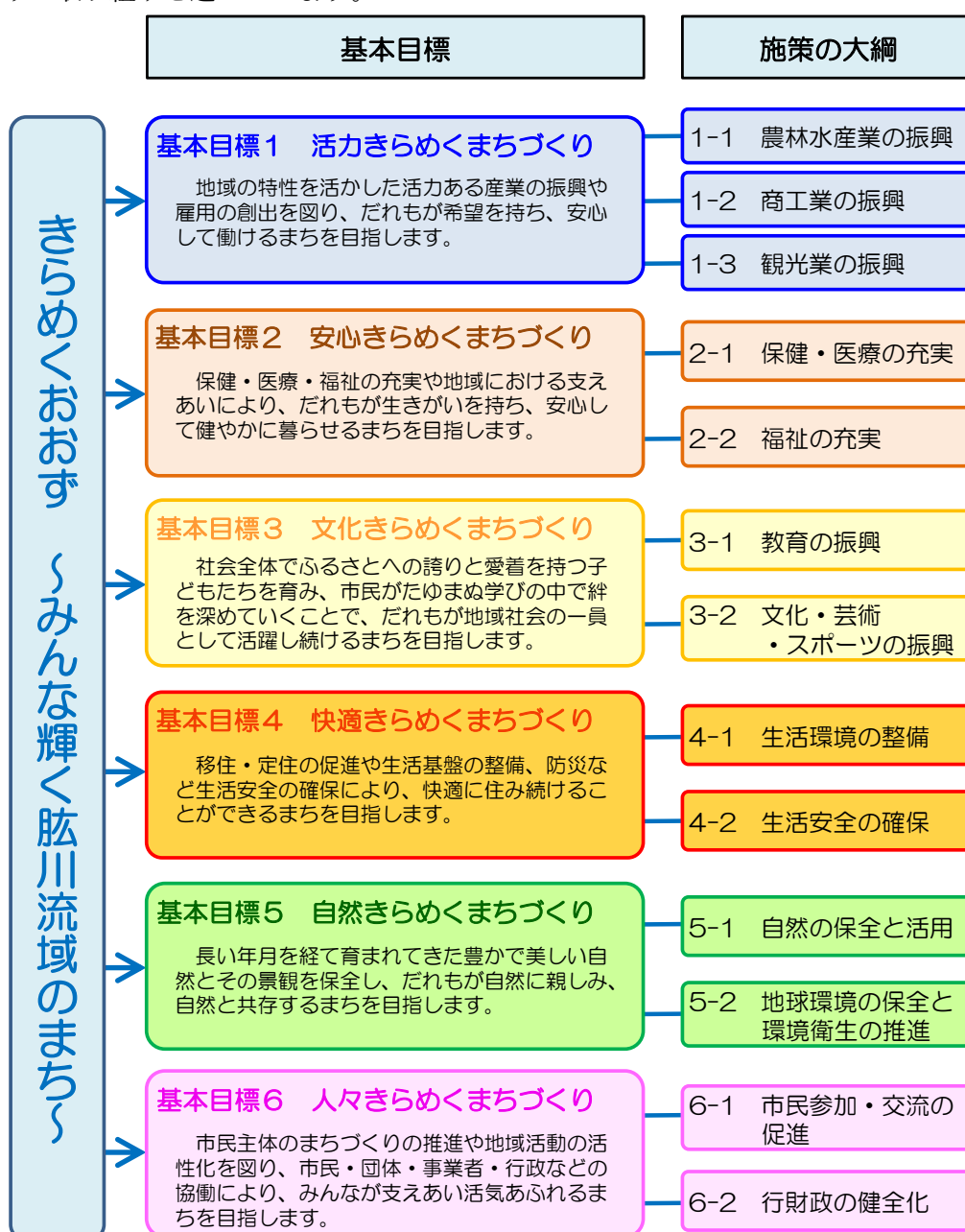
(3) 大洲市における関連計画等

大洲市民文化会館（仮称）整備に関連する計画として、次のものがあります。（要旨抜粋）

①第2次大洲市総合計画 [2017年度～2026年度の10年間]

総合計画は市民一人一人が美しくきらめくまちの中で支えあいながら暮らし、創意工夫を重ねて、心豊かな生活を実現していくためのまちづくりの方向性を定めたものです。

この中で、文化・芸術の振興については、「文化きらめくまちづくり」を基本目標として掲げ、将来像である「きらめくおおず～みんな輝く肱川流域のまち～」の実現に向けて取り組みを進めています。



基本目標3 文化きらめくまちづくり

施策の大綱3-1 教育の振興

確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成に努め、個性を生かし可能性を伸ばす教育を推進するとともに、郷土の歴史や国際社会との関わりを学ぶ機会を充実し、郷土を愛する心と世界で活躍できる国際感覚豊かな人材の育成を図ります。

また、学校・家庭・地域が連携して協力し、今日が楽しく、明日が待ち遠しい学校づくりに取り組むとともに、教育施設の耐震化をはじめとする計画的な施設整備を推進し、市民が安全で安心して学べる教育環境の確保を図ります。

さらに、あらゆる世代の人がそれぞれのライフスタイルにあわせて主体的に学ぶことができるよう、多様な学習機会や情報を提供するとともに、幅広い世代の交流や地域活動を通じてリーダーとなる人材の育成や地域の活性化を図ります。

基本計画

施策12 就学前教育の充実

主要施策1:家庭や地域との連携強化

主要施策2:保育所・幼稚園における教育の充実

- ①保・幼・小連携の推進
- ②読書機会の充実

施策13 学校教育の充実

主要施策1:確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成

- ①学力及び体力の向上
- ②豊かな人間性の育成と人権教育の推進
- ③安全・安心な学校給食の提供

主要施策2:郷土を愛する心と世界に通用する人材の育成

- ①郷土を愛する心の育成
- ②世界で活躍する人材の育成

主要施策3:個性を生かし可能性を伸ばす教育の推進

- ①児童生徒の主体性を育む教育の推進
- ②特別支援教育の充実

施策14 社会教育の充実

主要施策1:青少年の健全育成

主要施策2:社会教育事業の推進

- ①多様な学習機会の充実
- ②公民館・図書館・視聴覚センター事業の推進

主要施策3:社会教育施設・設備の充実

主要施策4:子どもと向き合う教育環境づくり

- ①生徒指導の充実
- ②安全・安心な学校づくりの充実
- ③これからの学校教育システムの在り方の検討
- ④不登校への対応

主要施策5:学校施設・設備・環境の充実

- ①学校施設・設備の充実
- ②通学環境の確保

施策の大綱3-2 文化・芸術・スポーツの振興

本市の歴史や風土の中で育んできた文化や文化財、芸術を受け継ぎ、伝承していくとともに、その魅力を発信・活用し、文化・芸術に親しむ機会の創出や地域文化の創造につなげていきます。

また、スポーツイベントやスポーツ施設の充実に努めるとともに、生涯にわたりスポーツに親しむ機会を提供し、市民の心身の健康維持・向上を図ります。

これらの取組を通じて、歴史や文化、スポーツを活かした個性ある地域づくりを目指します。

基本計画

施策15 文化・芸術・スポーツの振興

主要施策1:文化・芸術の振興

- ①文化・芸術活動の推進
- ②文化財の調査と保存・活用
- ③文化事業の推進と文化施設などの維持・更新

主要施策2:スポーツの振興と健康・体力づくりの推進

- ①地域スポーツの充実とスポーツ団体・指導者の育成
- ②社会体育施設の整備充実
- ③プロスポーツを活用した地域振興

②大洲都市計画区域マスタープラン [目標年次：概ね 20 年後の 2040 年まで]

都市計画マスタープランは、住民参加をもとに市町自らが都市づくりの将来のビジョンを確立し、都市像や都市目標を実現するために土地利用や都市施設の方針などを明らかにする計画であり、都市づくりの長期的・総合的な指針としての役割を果たすものです。

まちづくりの方針（平成 30 年 3 月公表）

1. JR 伊予大洲駅周辺部を核とした秩序ある土地利用形成
2. 各地域の交流・連携の促進と自然と調和した快適な生活を支える都市施設整備
3. 都市の魅力向上や良好な環境を形成する市街地整備等の都市基盤整備
4. 清流肱川等の自然や歴史的町並みの保全等歴史を感じ、都市と自然が共生する潤いのある都市空間の形成
5. 災害に強いまちづくりの推進

③大洲市復興計画 [計画期間：2018 年度～2023 年度までの 6 年間]

復興計画は、きらめく大洲市の復活に向けて取り組むべき主要な施策や具体的な取組を体系的かつ時系列に整理し、復旧・復興と災害に強いまちづくりを着実に推進していくためのものです。

復興ビジョン・基本方針

～きらめく大洲をみんなで未来につなぐ～

先人が守り育ててきた「きらめく大洲」を市民みんなで手をつないで復興し、未来の子どもたちへつなげていくため、以下の 4 つを復興の柱に据え、復興に向けて取り組みます

市民生活
の再生

生活基盤
の再生

経済産業
の再生

防災力
の向上

④大洲市公共施設等総合管理計画 [計画期間：2016年度～2025年度の10年間]

大洲市公共施設等管理計画は、公共施設の現状や将来の見通し、今後の課題を踏まえて、公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進に関する基本的な方向性を定めたものです。

今後の管理に関する基本方針（抜粋）

全体方針

将来にわたり必要な行政サービスを継続して提供していくために、人口や財政の将来の見通しを踏まえ、公共施設等の量や質、管理方法の見直しを進めます。

公共建築物の基本方針

1. 施設の総量（総延床面積）を削減します。
2. 既存施設を有効活用し、できるかぎり新規整備は行いません。
3. 施設の長寿命化を推進し、ライフサイクルコストを縮減します。
4. 震災対策を推進し、安全・安心な施設を提供します。
5. 市民協働や公民連携により、効率的・効果的なサービスを提供します。
6. 市民ニーズや社会情勢の変化に合わせて、施設の質の向上を図ります。

2. 大洲市民会館の現状と課題

(1) 施設の現状

大洲市民会館は昭和43年に建設し、コミュニティ・芸術文化活動の拠点施設として、市民の文化の向上と福祉の増進を図ることを目的として設置されました。施設は778席からなる大ホールと、200㎡の中ホール、その他会議室など複数の機能を備え、開館から現在に至るまで多くの市民に親しまれています。



施設概要

施設名称	大洲市民会館	施設機能	大ホール	778席
所在地	大洲市大洲891番地の1		中ホール	200㎡
建設年	昭和43年		1階第1会議室	23㎡
構造	鉄筋コンクリート造, 地上3階		1階第2会議室	56㎡
敷地面積	5,250㎡		2階第1会議室	84㎡
建築面積	2,096㎡		3階第1会議室	84㎡
延床面積	3,376㎡		3階第2会議室	69㎡
管理運営	直営		1階調理講習室	74㎡
駐車場	57台 (705.40㎡)		大ホール控室	-

主要な行事

時期	行事等内容
4月～5月	ピアノ発表会、大洲高校芸術祭・定期演奏会
8月～9月	大洲市慰霊祭、市民大学、おおず親と子のコンサート、合同追悼式
10月	小中学校音楽会
11月～12月	吟詠大会、大洲芸能祭、大洲楽芸会
1月	成人式

これまでの主な改修、修繕経緯

時期	内容
平成7年～8年	舞台機構設備：吊物装置改修、音響反響板追加 舞台照明・音響設備改修 ピアノ庫新設、トイレ改修
平成22年	大ホール客席改修、衛生設備の改良（トイレ洋式化等）
令和2年	大ホール天井改修（天井裏養生ネット設置）

施設写真

施設の外観



大ホール内観



中ホール内観

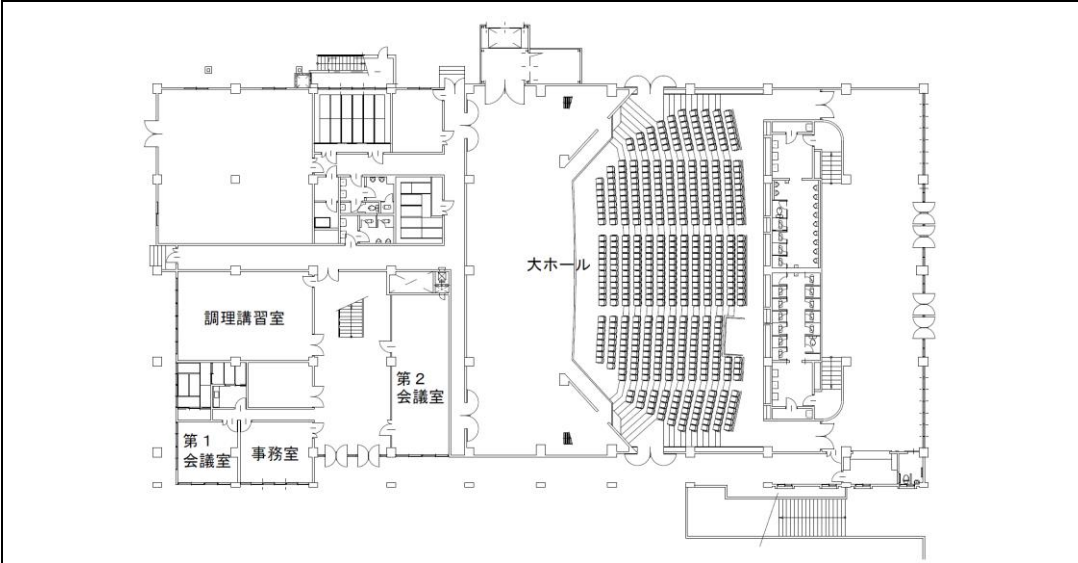


共用部

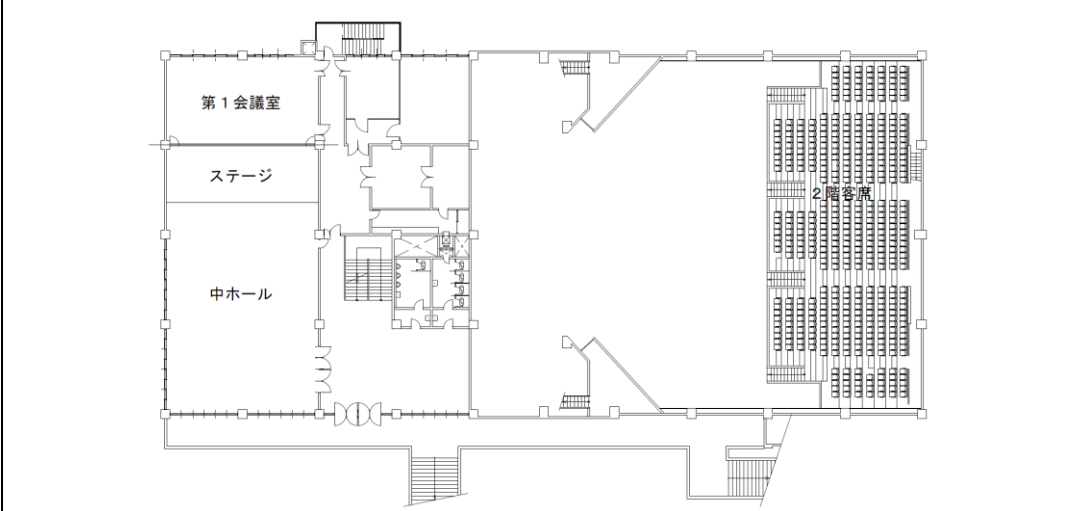


トイレまわり

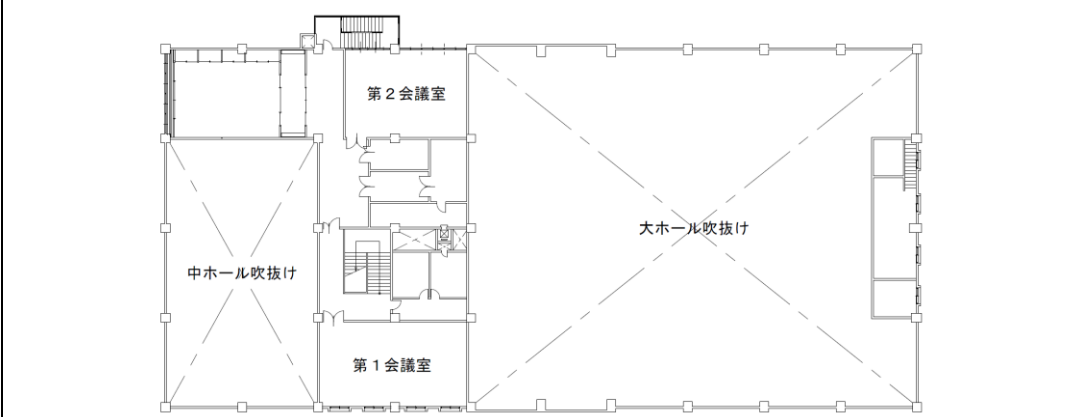




1階平面図



2階平面図



3階平面図

(2) 施設の課題

本施設は開館から52年が経過しており、老朽化の影響が顕著に見られます。施設を利用する中で、動線の悪さやバリアフリーへの対応など、改善すべき点が多く、施設利用者からも不満の声が挙がっています。

また、施設利用者や市民から最も多く寄せられた意見として、大ホールの席数に対し駐車場台数が極端に少なく、大型バスも停車ができないなど、立地的な課題も指摘されています。

・施設の問題点

項目	問題点
施設（全般）	<ul style="list-style-type: none">・ 稽古や練習利用等のニーズに対応した諸室の不足・ 外装の汚れ、壁のひび割れ、老朽化による雨漏り等・ 内装の汚れ、補修跡が目立つ・ バリアフリーへの未対応・ 耐震診断の未実施
ホール	<ul style="list-style-type: none">・ 舞台が狭い・ 舞台裏が狭く、搬入や演者移動が困難・ 控室など、バックヤードの使い勝手が悪い・ ホール搬入動線が狭く、雨に濡れるなど不便
設備	<ul style="list-style-type: none">・ 舞台特殊設備が古いため、最新の鑑賞事業受入れが困難・ 空調設備の老朽化が著しく、機器能力も低下・ トイレの設備が古く、においも気になる・ 照明設備が古く、廊下やロビーが暗くて怖い・ インターネット等通信環境の未整備
その他	<ul style="list-style-type: none">・ 大型車両の乗り入れができない・ 駐車可能台数が少ない・ 伊予大洲駅からやや遠い

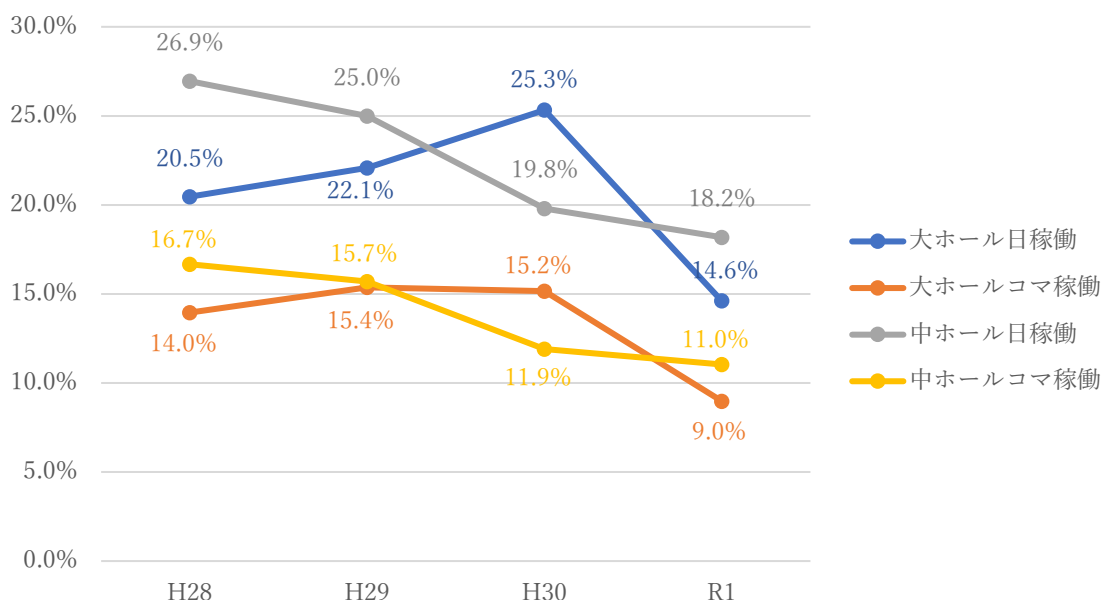
(3) 利用状況

平成 28 年度から令和元年度までの 4 ヶ年における大・中ホールの利用状況について、利用許可申請書を元に分析を行いました。

大・中ホールの稼働率はともに全国平均と比較して低く、特に中ホールは年々低下傾向にあります。利用の傾向としては、大ホールは文化系、中ホールはビジネス系の利用が多くなっており、利用者種別では大ホールは学校・行政など公的機関による利用、中ホールは市民への貸館が中心です。

稼働率

大・中ホール稼働率の推移



※日稼働 …ホール利用可能日数（年間 308 日）を分母とし、利用された日数の割合

※コマ稼働…ホール利用可能コマ数（年間 308 日×午前・午後・夜間の 3 コマ）を分母とし、利用されたコマ数の割合

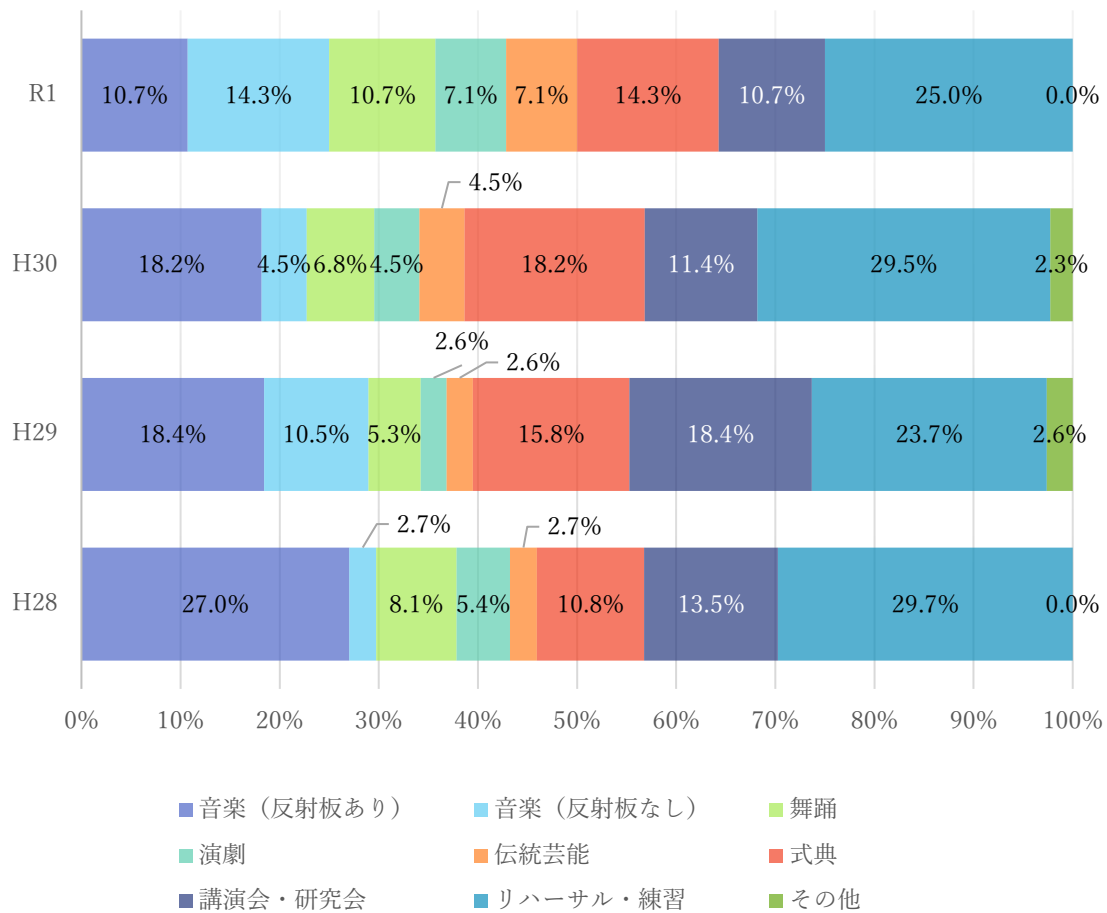
- ・平成 30 年度における 10 万人未満の市・特別区に設置された国公立ホールの平均稼働率（日稼働）は 51.0%^{※1}である。
- ・全国平均と比較すると大・中ホールとも稼働率は低く、特に中ホールは年々低下していることが分かる。その要因としては、主催者の高齢化や後継者不足による利用者数の減少、企業による展示・販売会が時代のニーズに合わなくなってきたこと、少子化による教え子の減少に伴うピアノ発表会の減少などが挙げられる。

※1 公益社団法人 全国公立文化施設協会「令和元年度 劇場、音楽堂等の活動状況に関する調査報告書」より

利用ジャンル

□大ホール

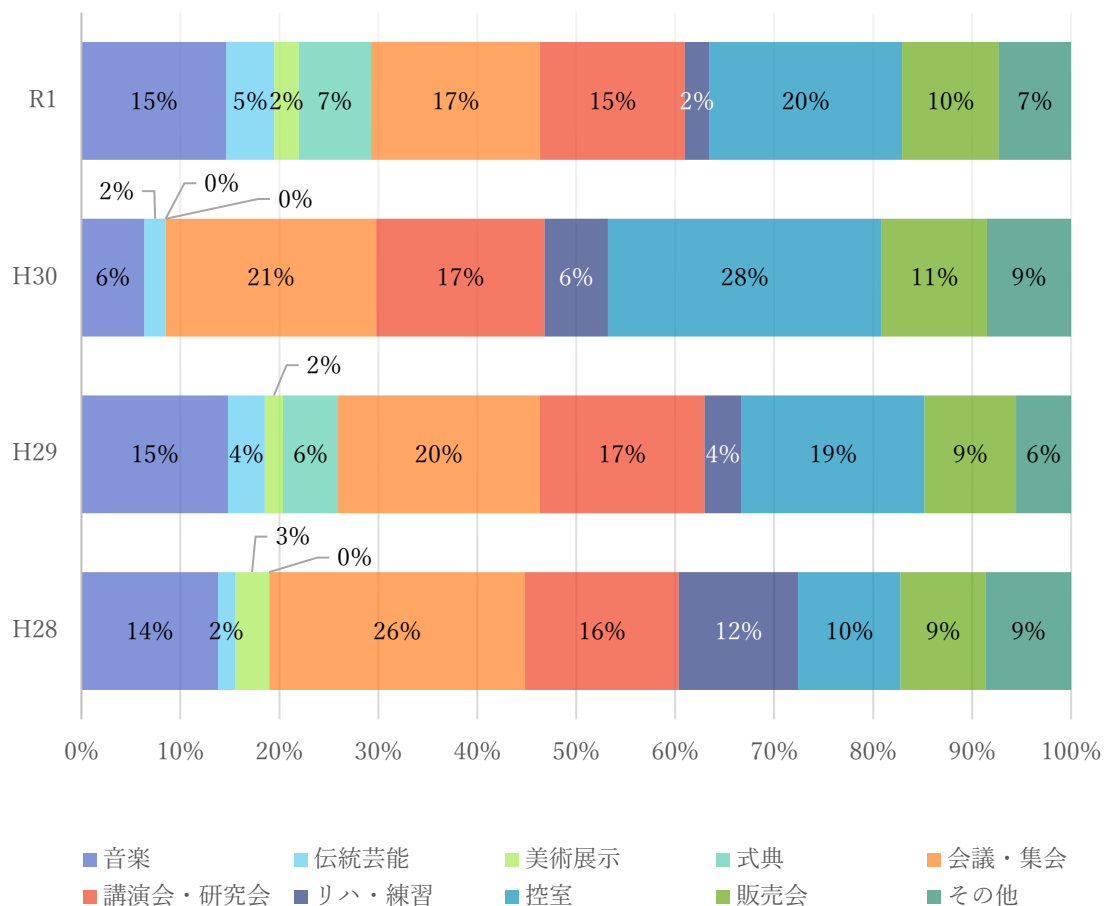
大ホール利用ジャンル内訳の推移



- ・音楽（反射板あり）の利用が年々減っているのは、毎年利用していた団体の利用が減少していることが主な要因である。
- ・音楽（反射板あり）の利用は年々減っているものの、4カ年平均で18.6%の利用があり、音響反射板は一定の需要があると言える。
- ・文化系ジャンル（音楽、舞踊、演劇、伝統芸能）とビジネス系ジャンル（式典、講演会・研究会）を比較すると、文化系の4カ年平均は43.5%、ビジネス系の同平均は28.3%で、大ホールは文化系の利用が多いことが分かる。

□中ホール

中ホール利用ジャンル内訳の推移

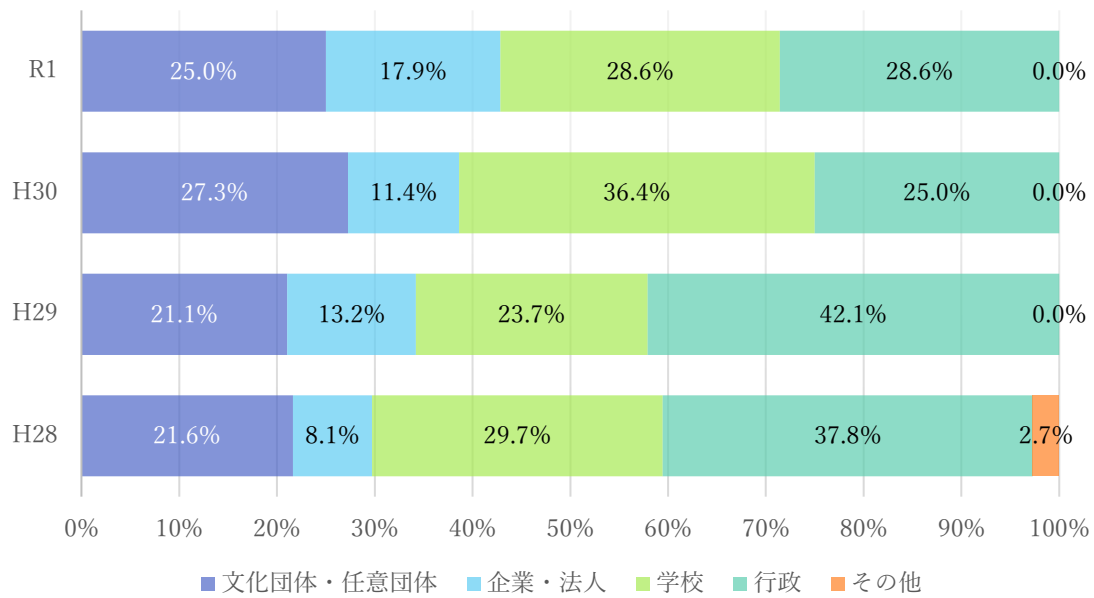


- ・大ホールとの大きな違いとして、大ホール使用時や屋外イベント実施時の控室としての利用が多いことが挙げられる。
- ・また、大ホールにはない販売会利用が定期的に行われている。
- ・文化系ジャンル（音楽、伝統芸能、美術展示）とビジネス系ジャンル（式典、会議・集会、講演会・研究会、販売会）とを比較すると、文化系の4年平均は17.4%、ビジネス系の同平均は49.9%で、ビジネス系が利用の半数を占めることから、中ホールは大型の会議室としての性質が強いことが分かる。

利用者種別

□大ホール

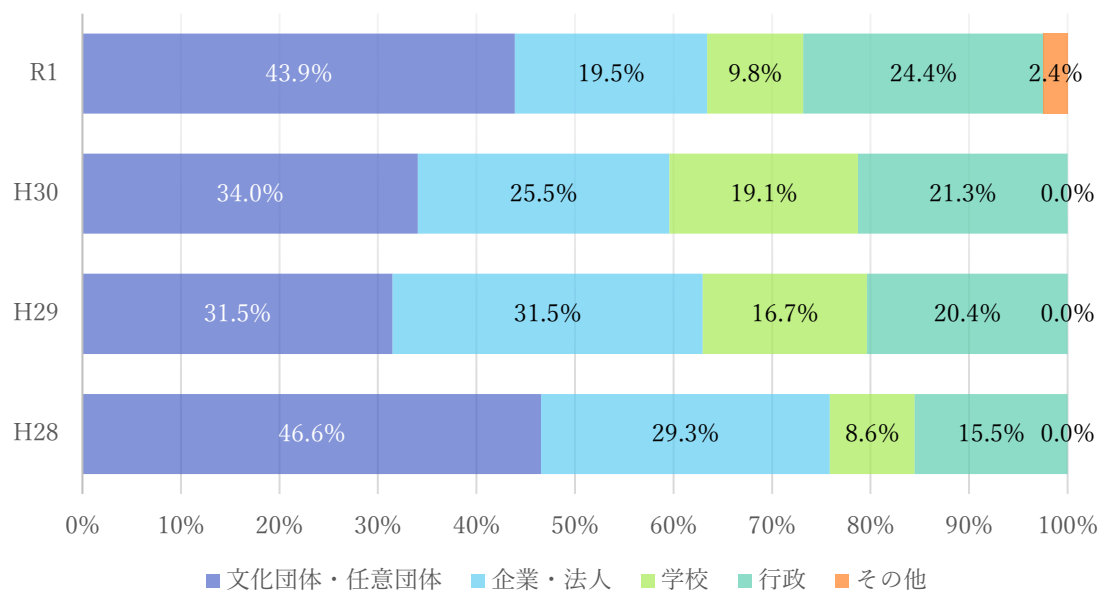
大ホール利用者種別内訳の推移



- ・行政利用減少の一方で、企業・法人利用は増加傾向にある。
- ・学校、行政のような公的機関による利用が毎年過半数を占めている。

□中ホール

中ホール利用者種別内訳の推移

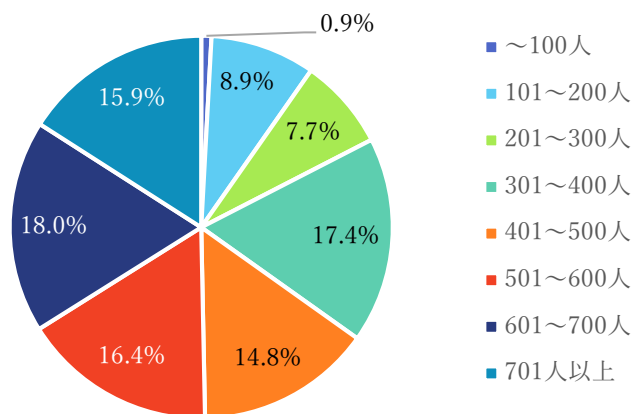


- ・中ホールでは、文化団体・任意団体による利用が毎年 30～40%を占め、最も多い。次いで企業・法人の利用が 20～30%程度となっている。
- ・大ホールと大きく異なり、中ホールは市民への貸館が利用の主体であると言える。

入場者数

□大ホール

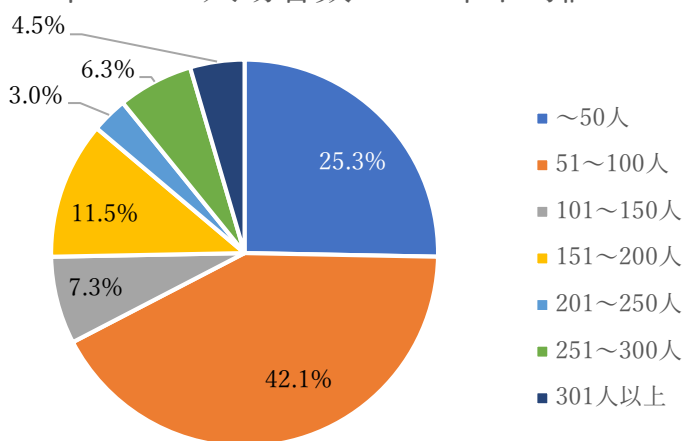
大ホール入場者数の4ヵ年平均値



- ・大ホールでは 300 人以下の利用は比較的少ないのに比べ、301 人以上の利用はいずれも 15%前後でほぼ均等に分布している。
- ・300 人以下の催しには中ホールが活用されているものと推察される。
- ・満席に近い 701 人以上の利用も全体の約 16%あった。

□中ホール

中ホール入場者数の4ヵ年平均値

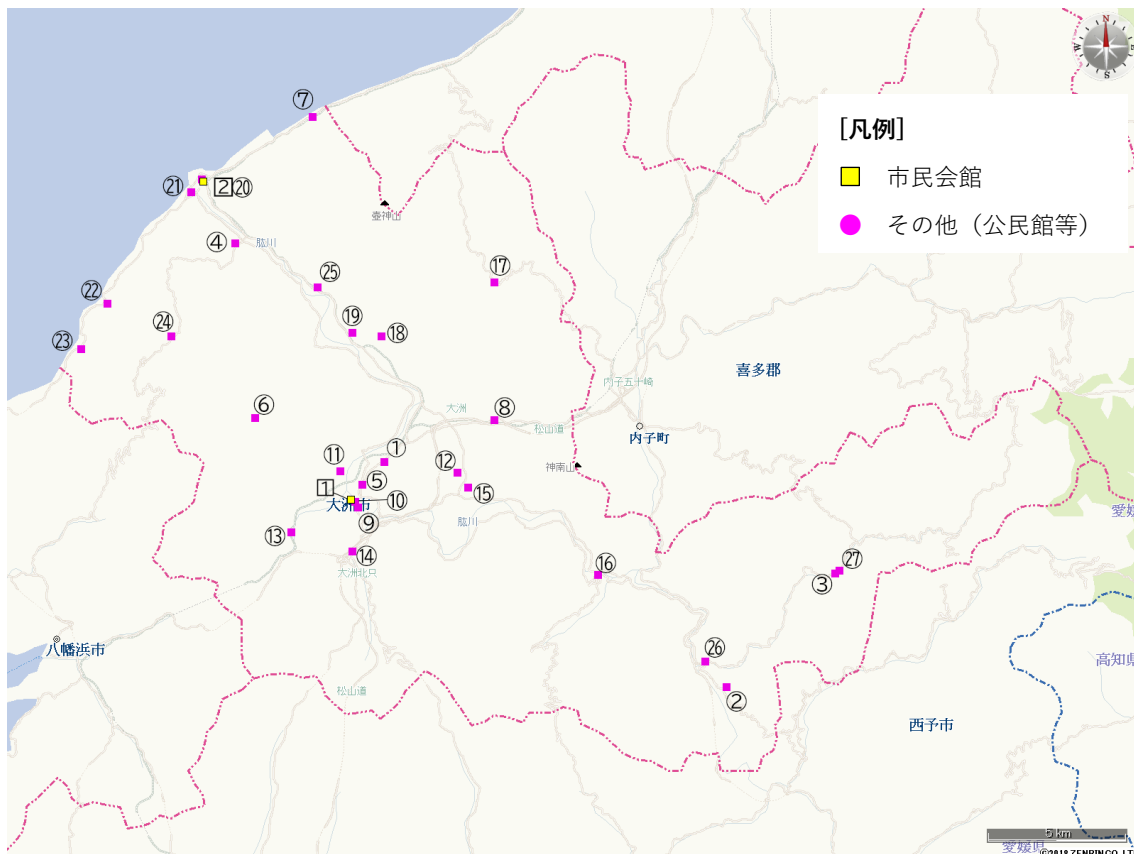


- ・中ホールは、100 人以下での利用が 70%近くを占めている。
- ・中ホールの定員（200 名）に対して 201 人以上の利用が 10%以上あるのは、入退場自由の催しにおいて延べ人数がカウントされている場合があるためと推察される。

3. 大洲市の文化環境

(1) 大洲市内及び周辺における文化活動拠点施設等

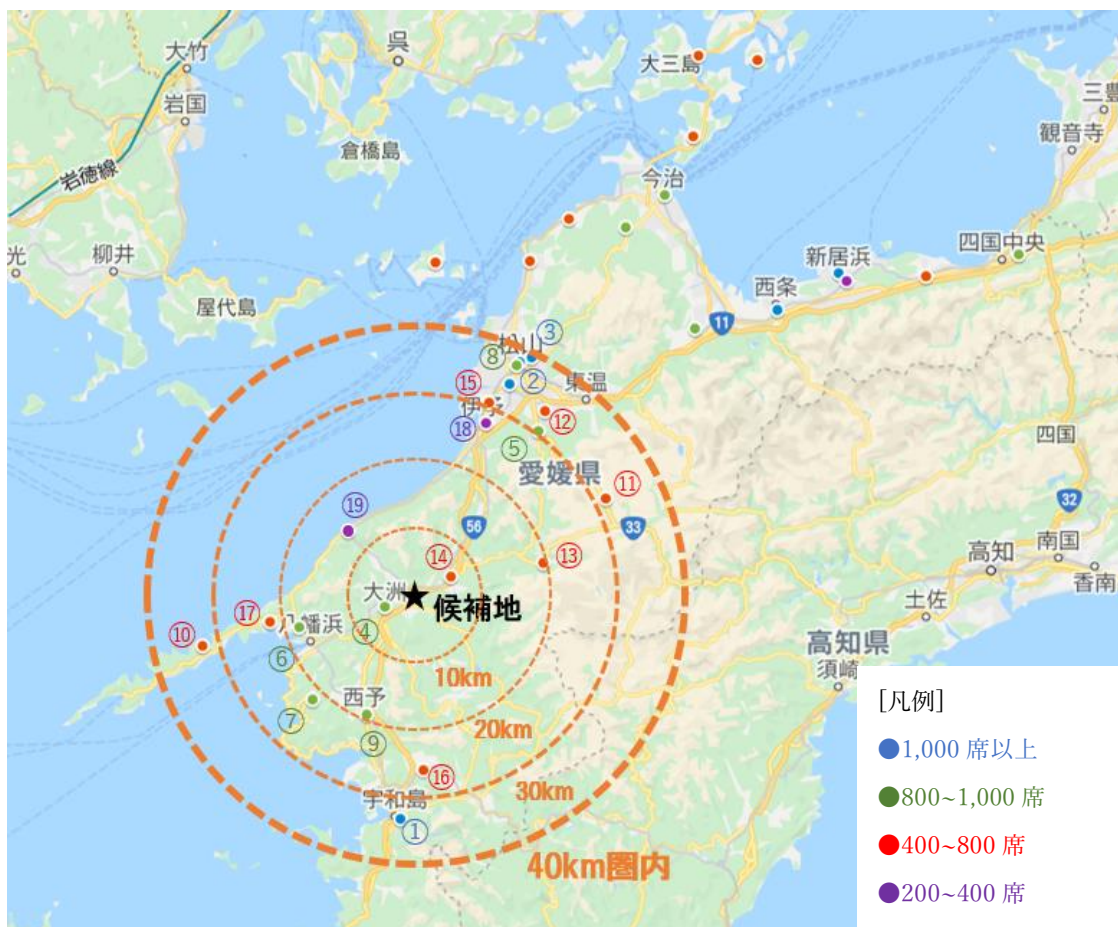
① 市内文化活動拠点施設等の設置状況



【施設一覧】

No.	施設名	No.	施設名	No.	施設名
1	大洲市民会館	9	大洲市中央公民館	19	大洲市八多喜公民館・連絡所
2	大洲市長浜ふれあい会館	10	大洲市肱南公民館	20	大洲市長浜公民館
1	大洲市総合福祉センター	11	大洲市久米公民館	21	大洲市沖浦公民館
2	大洲市立肱川風の博物館	12	大洲市平公民館	22	大洲市櫛生公民館・連絡所
3	大洲市河辺老人福祉センター	13	大洲市平野公民館・連絡所	23	大洲市出海公民館・連絡所
4	大洲市大和公民館・連絡所	14	大洲市南久米公民館・連絡所	24	大洲市豊茂公民館・連絡所
5	大洲市肱北公民館 (社会教育センター)	15	大洲市菅田公民館・連絡所	25	大洲市白滝公民館・連絡所
6	大洲市上須戒公民館・連絡所	16	大洲市大川公民館・連絡所	26	大洲市肱川公民館
7	大洲市今坊公民館 喜多灘連絡所	17	大洲市柳沢公民館・連絡所	27	大洲市河辺公民館
8	大洲市新谷公民館・連絡所	18	大洲市三善公民館・連絡所		

② 周辺市町における文化施設の設置状況



候補地からの自動車走行範囲を「平均速度 40km/h※」として想定し、車で1時間以内に行ける範囲を半径 40km 以内として周辺施設を抽出した。

① 宇和島市立南予文化会館 (大:1,400 席(間仕切壁により、中:686 席))	⑪ 久万高原町産業文化会館 (500 席)
② 松山市民会館 (大:1,999 席、中:700 席、小:200 席)	⑫ 愛媛県生涯学習センター (505 席)
③ 愛媛県民会館(ひめぎんホール) (大:3,000 席、サブ:912 席)	⑬ 小田自治センター(文化交流センター「スバル」) (554 席)
④ 大洲市民会館 (778 席)	⑭ 内子座 (650 席)
⑤ 砥部町文化会館(ふれあいホール) (804 席)	⑮ 松前総合文化センター (696 席)
⑥ 八幡浜市文化会館(大:822 席、サブ:200 席)	⑯ 宇和島市立コスモスホール三間 (704 席)
⑦ 西予市三瓶文化会館 (814 席)	⑰ 伊方町民会館 (748 席)
⑧ 松山市総合コミュニティセンター文化ホール (カメラアホール) (988 席)	⑱ 伊予市文化交流センター(1Y0夢みらい館) (380 席)
⑨ 西予市宇和文化会館(大:1,000 席、中:260 席)	⑲ 大洲市長浜ふれあい会館 (300 席)
⑩ 瀬戸町民センター (456 席)	

※ 国土交通省「平成 27 年度全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査 集計結果整理表」参照

(2) 大洲市内における文化活動等の現状

大洲市では、青少年の豊かな想像力と人材育成を目的とした「おおず親と子のコンサート」や、市に所縁のある著名な講師による「市民大学」等を開催し、市民一人一人が生涯にわたって主体的に学び、心豊かで充実した生活を送ることができるような機会づくり等に取り組んでいます。

また、文化・芸術活動団体として100を超える団体が、各地域の特色を活かした様々な文化・芸術活動に取り組んでいます。なかでも「市民音楽祭」や「文化芸能発表会」等は、市民の活動成果の発表の場となっており、これらを通して、文化芸術の振興が図られるとともに、その活動は、地域づくりやコミュニティの形成にも貢献しています。

しかしながら、活動の多くは地域ごとに行われ、市全体の交流、他地域の文化団体との連携が弱い傾向にあります。

上記活動団体会員の高齢化や会員数の減少も進行している現状から、地域間、団体間の交流・連携を強化し、文化芸術を担う人材の育成に取り組むことが求められています。

4. 市民意見・関係団体等意見の集約

(1) 市民アンケート

□調査概要

◆ 調査対象

- ・大洲市文化協会加盟団体及び大洲市民会館利用団体
- ・大洲市内の中学校、高等学校の文化系部活動団体
- ・大洲市内の小中学校で取り組まれているクラブ活動

◆ 調査期間

令和2年12月～令和3年1月

◆ 回収率

送付数 225 通

回収数 142 通

回収率 63%

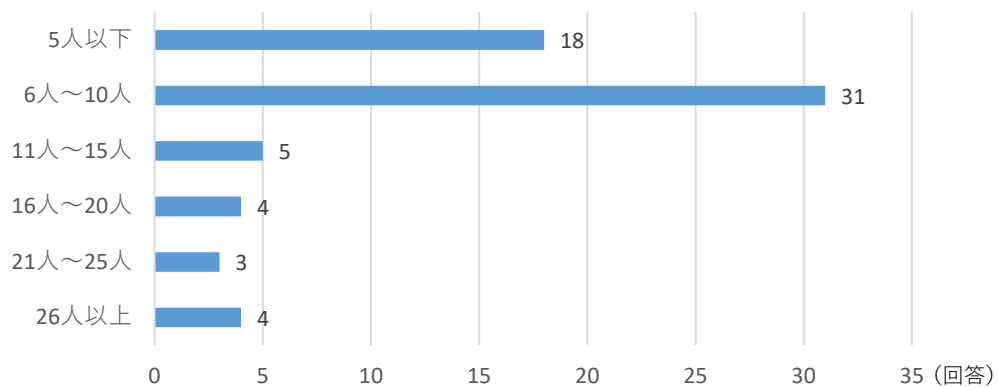
文化活動の現状、大洲市民文化会館（仮称）についての要望等をお聞きしました。
アンケート結果は概ね以下のとおりです。

□調査結果（抜粋）

大洲市文化協会加盟団体及び大洲市民会館利用団体

ア 練習・稽古・創作などの活動について

○参加人数



- ・練習・稽古・創作などの日常活動への1回あたりの参加人数は、「6人～10人」が最多で31回答、次いで「5人以下」が18回答と、少人数での活動が多いことが分かる。
- ・このことから、練習室等の日常活動に必要となる諸室は、比較的小規模なものが複数備えられている方が需要は見込まれると言える。

○活動場所

施設名		回答数	
市内公共施設	大洲市民会館	大ホール	5
		中ホール	3
		会議室	3
	大洲市総合福祉センター	多目的ホール	1
		研修室	2
		交流室	1
	長浜ふれあい会館	大ホール	3
		中ホール	3
		会議室	8
		和室	2
		市民ギャラリー	2
	風の博物館	多目的ホール	1
	各地区公民館・分館		30
その他		16	
市内民間施設	楽器店・ライブハウス等のスタジオ	2	
	個人宅	18	
	個人のスタジオ・稽古場	1	
	その他	2	

*回答数が10件を超えるものに網掛け

- ・練習・稽古・創作などの日常活動に使用する場所についての問いに、「各地区公民館・分館」が最多で30回答、次いで「個人宅」が18回答であった。
- ・日常的な活動には、公共・民間を問わず地域に根差した身近な場所が多く利用されていることが分かる。

イ 発表・公演・展示などの活動について

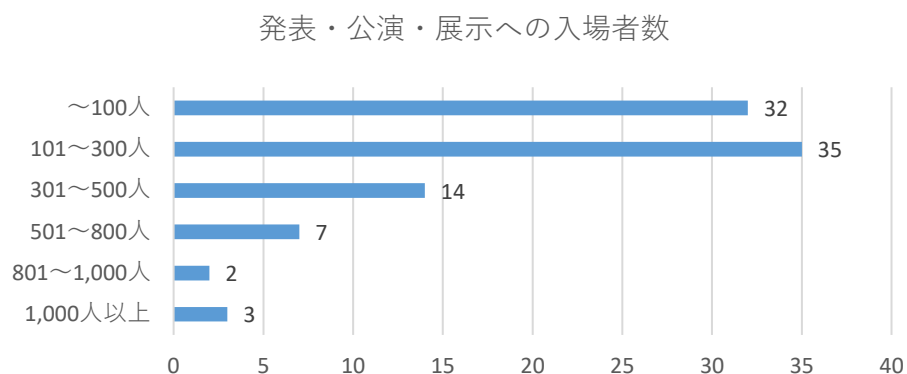
○発表の場所

施設名		回答数
大洲市民会館	大ホール	18
	中ホール	10
	会議室	4
	和室	4
	調理講習室	3
大洲市総合福祉センター	多目的ホール	7
	会議室	3
	集会室	2
	研修室	3
	教養娯楽室	2
長浜ふれあい会館	大ホール	16
	中ホール	1
	会議室	2
	和室	2
	市民ギャラリー	2
風の博物館	多目的ホール	1
各地区公民館・分館		20
その他		28

*回答数が10件を超えるものに網掛け

- ・発表・公演・展示などに使用する場所についての問いに、「各地区公民館・分館」が20回答、「大洲市民会館大ホール」が18回答、「長浜ふれあい会館」が16回答となり、「その他」を除きこの3施設が発表の中心となっていることが分かる。
- ・日常活動の場所と比較すると、「各地区公民館・分館」は練習・発表ともによく利用されている一方で、「大洲市民会館」は主に発表の場として利用されており、使い分けがなされていると言える。

○入場者数



- ・発表・公演・展示への入場者数は、最も多いのが「101～300人」で35回答、次いで「～100人」が32回答と、小規模な催しが主体となっていることが分かる。
- ・市民利用に求められるホールの客席数としては、現状の約800席よりも大型のホールの需要は少なく、小ホールの整備や大ホールの1階席のみの利用など、比較的少人数での利用を可能とすることが望ましい。

ウ 大洲市民文化会館（仮称）に望むこと

- ・施設面については、トイレや空調の改善、バリアフリー化、優れたホール音響、展示スペースの確保といった意見が寄せられた。
- ・駐車場についての要望が多く、特に十分な駐車台数の確保が求められている。
- ・運営面については、低廉な料金設定、市民が利用しやすい雰囲気、専門性の高いスタッフによる協力などを求める声が挙がった。

大洲市内の中学校、高等学校の文化系部活動団体

- 吹奏楽部や園芸部、美術部など、39の部活動より回答を得た。
- 日常的な活動の場所はほとんどが学校内だが、発表の場所としては市民会館大ホールが最も多く利用されている。
- 学外での練習および発表の場所として重視されるポイントは、「利用料金が手頃である」ことや「利用の手続きが簡単である」との回答が多く、設備等のハード面より管理運営に関するソフト面が重視される傾向にある。
- 大洲市民文化会館（仮称）に望むこととしては、バリアフリー化やユニバーサルデザインの採用、十分な駐車場の確保、アクセスの良い立地、優れたホール音響といったハード面に関する意見のほか、興味をひく催事の実施や、利用しやすい料金設定を求める声が多かった。
- 音楽系コンクール前のリハーサルを始め、調理や生け花、ポスターセッションなど、活動の一環として新施設を利用できる機会・環境が欲しいという意見も多く見られた。

大洲市内の小学校で取り組まれているクラブ活動

- パソコンや料理、手芸などを中心とした35のクラブ活動より回答を得た。
- 中高の部活動とは異なり月に1～2回の活動が多く、そのほとんどが学校内の専用教室（パソコン室、家庭科室など）で行われている。
- 大洲市民文化会館（仮称）に期待することとして、十分な駐車場の確保、バリアフリー化、軽飲食や歓談のできる共用スペース、音出しのできるリハーサル室、出演者が使いやすい搬入出経路やバック動線、“本物”に触れられる鑑賞機会などが挙げられた。

(2) 市民ワークショップ

市内で文化活動に取り組む市民や中学生、高校生などが参加し、大洲市民文化会館(仮称)について考えました。

第1回市民ワークショップ

開催日時：令和3年2月20日(土) 10:00~12:00/14:00~16:00

参加人数：22名

テーマ：「新しい文化施設でやってみたいことを考えよう！」

		春 (3~5月)	夏 (6~8月)	秋 (9~11月)	冬 (12~2月)	通年
午前の部	A	【お祭り】 ・桜祭り ・お花見 【その他】 ・絵の展示 ・季節感を感じる催し等	【お祭り】 ・夏祭り ・屋台、夜市 【催事】 ・様々なジャンルが楽しめるステージ ・注目を集める催し ・世代間を超えて、子どもから高齢者まで楽しめるイベント	【催事】 ・ダンス、美術、音楽 ・伝統芸能(豊年踊り等) ・俳句大会	【催事】 ・クリスマスイベント ・お子さんや様々な人が楽しめるイベント ・成人式	【催事】 ・歌手を呼ぶイベント(鑑賞事業) ・立地を活かした大きな大会 【その他】 ・腰掛けられる自由なスペースで集う ・体操など軽運動 ・気軽に遊べる
	B	【催事】 ・愛媛県吟詠大会大洲開催(600名規模) ・春のコンサート(大洲ふじかけコーラス)	【催事】 ・大洲吟詠会発表会(200名程度・青少年参加など)	【催事】 ・親と子のコンサート ・大洲市民音楽祭 ・音楽ライブ配信 【学校】 ・小学校音楽祭 ・美術展・華道展 ・各学校の文化祭 ・各学校の交流を促すイベント	【催事】 ・少年少女合唱団クリスマスコンサート	【催事】 ・オーケストラ公演 ・多世代交流イベント ・屋外イベント 【その他】 ・周辺施設との連携 ・地元のが食べられるレストラン ・Wi-Fi環境で多目的利用
午後の部	A	【お祭り】 ・桜祭りの茶会 【催事】 ・入学式・卒業式 ・思い出としてホールや掲示板を利用 ・ピアノの発表会	【催事】 ・タベのクラシック音楽 ・カフェ内でのフラダンス ・プロの演奏鑑賞 ・他の学校と合同練習 【学校】 ・学校茶道(中高生) ・吹奏楽のコンクール	【お祭り】 ・もみじ祭り(お茶会) 【催事】 ・文化祭(お茶会)	【催事】 ・プロの演奏を鑑賞したい ・ピアノの発表会 【学校】 ・吹奏楽のコンクール	【催事】 ・書道、絵画等展示 ・屋外イベント 【その他】 ・ネット環境での多目的利用
	B	【催事】 ・屋外のワークショップ、子どもたちと隠れ家づくり ・木や竹の楽器づくり ・学生向けの楽器クリニック、楽器指導 【学校】 ・吹奏楽定期演奏会	【催事】 ・楽しい科学実験(大洲盆地の霧、脇川あらし)	【催事】 ・屋外のワークショップ、子どもたちと隠れ家づくり ・学生向けの楽器クリニック、楽器指導 【学校】 ・近隣中学校の文化祭(動画配信)	【催事】 ・お正月 能楽	【催事】 ・バレエ ・日本舞踊 ・学生参加のミュージカル ・ピアノ発表会 ・各種コンサート ・スポーツ選手の講演会 ・庭園にアート作品 ・俳句大会など

第2回市民ワークショップ

開催日時：令和3年3月20日（土・祝）10：00～12：00／14：00～16：00

参加人数：22名

テーマ：「新しい文化施設にほしい機能、諸室を考えよう！」

		大ホール部門	創造支援部門 小ホール・練習室など	交流部門 共用ロビー・交流スペースなど	屋外部門 駐車場・芝生広場など
午前の部	A	<ul style="list-style-type: none"> ●オーケストラ、吹奏楽 <ul style="list-style-type: none"> ⇒広い舞台、舞台袖、段床 ⇒広い舞台裏の動線 ⇒ゆったりした椅子 ⇒搬入に対応した大きく静かな扉 ●講演会 <ul style="list-style-type: none"> ⇒デスク付き椅子 ●漫才ライブ <ul style="list-style-type: none"> ⇒センターマイク ●客席を有効に使いたい <ul style="list-style-type: none"> ⇒平土間可変式 	<ul style="list-style-type: none"> ●お茶会、和楽器の演奏 <ul style="list-style-type: none"> ⇒和室 ⇒和の建築・8畳二間続き・鏡 ●少年少女合唱団など発表会 ●吹奏楽等 <ul style="list-style-type: none"> ⇒200～300人の中・小ホール ⇒防音・鏡張りのリハーサル室 ⇒楽器搬入に対応した大きな扉 ⇒ステージの視線を低く ●学校費の利用 <ul style="list-style-type: none"> ⇒静かに勉強できる場所 ⇒自習スペース 	<ul style="list-style-type: none"> 共用ロビー <ul style="list-style-type: none"> ・広く冷暖房が完備され居心地が良い ・明るい白い壁で入った時に気持ちの良い印象に 交流スペース <ul style="list-style-type: none"> ・レストラン、コンビニ、飲食スペース（缶コーヒーなど） ・勉強ができるスペース ・新聞や雑誌が読めるスペース ・情報コーナー その他 <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーへの対応やトイレ、エレベーターの位置への配慮 	<ul style="list-style-type: none"> ●屋外イベント <ul style="list-style-type: none"> ⇒屋外ステージ ●四季や天候を感じられる <ul style="list-style-type: none"> ⇒屋外テラス ⇒手入れのしやすい和室に面したモダンな庭
	B	<ul style="list-style-type: none"> ●みんなでスポーツ・ゲーム <ul style="list-style-type: none"> ⇒平土間空間 ⇒更衣室 ⇒大きなスクリーン ●ダンス発表会、マーチング <ul style="list-style-type: none"> ⇒平土間空間 ⇒見下ろせるギャラリー席 ●ホールイベントのライブ配信 <ul style="list-style-type: none"> ⇒配信対応の音響・映像・照明設備 ⇒大きなスクリーン 	<ul style="list-style-type: none"> ●発表会やマーチングのリハーサル <ul style="list-style-type: none"> ⇒鏡のある広いリハーサル室 ●eスポーツ・オンラインゲーム <ul style="list-style-type: none"> ⇒Wi-Fi環境 ⇒区切れるスペース ●将棋や生け花、能 <ul style="list-style-type: none"> ⇒和室 ●風景画を描く <ul style="list-style-type: none"> ⇒外が見える部屋 ⇒掃除しやすい床 	<ul style="list-style-type: none"> 共用ロビー <ul style="list-style-type: none"> ・情報が流れるスクリーン 交流スペース <ul style="list-style-type: none"> ・その場で買ったり持ち寄って飲食ができるスペース ・「ええもんセレクト」を提供 ・市民が運営に参加できるようなレストラン、喫茶店 	<ul style="list-style-type: none"> ●屋外オーケストラ公演 <ul style="list-style-type: none"> ⇒屋外ステージ ●ホールと連動した屋外イベント <ul style="list-style-type: none"> ⇒ライトアップできるような照明設備 ●マルシェ、トラック市 <ul style="list-style-type: none"> ⇒駐車場の有効利用 ⇒芝生
午後の部	A	<ul style="list-style-type: none"> ●吟詠剣詩舞 <ul style="list-style-type: none"> ⇒広い舞台 ⇒コンクール時の審査員用の特別席 ●プロによる大型コンサート <ul style="list-style-type: none"> ⇒音響重視 ⇒搬入経路やステージを広く ⇒客席の通路を広く勾配も緩やかに ●複数団体の同時使用 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ステージを広く 	<ul style="list-style-type: none"> ●舞台と同じような段が作れる 仮設ステージが欲しい ●小ホール ●気軽にダンス練習をしたい <ul style="list-style-type: none"> ⇒壁面が鏡張りの練習室 ●録音できる部屋が欲しい <ul style="list-style-type: none"> ⇒スタジオ ●筆道の作品展示をしたい <ul style="list-style-type: none"> ⇒和室 ●歌手などに来てもらって大洲に人が集まって欲しい <ul style="list-style-type: none"> ⇒充実した控室 	<ul style="list-style-type: none"> 共用ロビー <ul style="list-style-type: none"> ・日光が入るガラス張りの明るいロビー ・グリーン(植物)のある安心できる場所 ・吹抜けで天井が高い空間 交流スペース ・カフェスペース ・分からないことをすぐに調べられるWi-Fi環境 ・スマホ等の充電ができるフリー電源 	<ul style="list-style-type: none"> ●天気の良い日に休憩したい <ul style="list-style-type: none"> ⇒ベンチ ⇒多世代が参加・交流できるイベントスペース ●観光情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ⇒大洲の偉人の銅像、大洲らしいモニュメント等を設置 ●限られた土地を有効活用、避難場所としての活用 <ul style="list-style-type: none"> ⇒駐車場を立体駐車場に
	B	<ul style="list-style-type: none"> ●ミュージカル、舞踊、芝居、オペラなどの鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> ⇒広い舞台袖、客席の出入口を増やす、脇花道 ●映画、大型の紙芝居 <ul style="list-style-type: none"> ⇒大型スクリーン ⇒プロジェクター ●その他(施設全般) <ul style="list-style-type: none"> ⇒観客も搬入車もホールへの出入をスムーズに ⇒親子室、授乳室、ベビーカー ⇒廊下の手すり、スロープ、 ⇒点字の見取図、プログラムの作成 	<ul style="list-style-type: none"> ●ピアノ発表会 <ul style="list-style-type: none"> ⇒小ホール ●能や狂言 <ul style="list-style-type: none"> ⇒移動式の舞台、4本の柱、松羽目(簡易的なものでも) ●吹奏楽のパート練習、ダンスやパレエの練習 <ul style="list-style-type: none"> ⇒鏡張り、レスパールのついた多目的室 ●その他 <ul style="list-style-type: none"> ⇒記念撮影ができる広い空間 ⇒ガラス張りの調理室 	<ul style="list-style-type: none"> 共用ロビー <ul style="list-style-type: none"> ・目をひくような植物などを置く 交流スペース <ul style="list-style-type: none"> ・学生が集まって勉強やゲームができるWi-Fi環境 ・自由に使える机と椅子 ・大洲の風景画や写真の展示、観光スポットを紹介する情報発信コーナー ・大洲の文化や上演史等を閲覧できる外部からもアクセス可能な電子アーカイブ 	<ul style="list-style-type: none"> ●市民が寛げる庭、子どもも大人も過ごしやすい空間 <ul style="list-style-type: none"> ⇒憩いの広場 ⇒植物、日陰、ベンチ、 ⇒遊具のように遊べる彫刻 ●水害対策 <ul style="list-style-type: none"> ⇒立体駐車場 ●その他 <ul style="list-style-type: none"> ⇒屋根にソーラーパネル ⇒雨水利用 ⇒キッチンカーがいる駐車場

(3) 大洲市民文化会館建設検討審議会・大洲市民文化会館建設に関する庁内検討委員会

建設検討審議会及び庁内検討委員会より、施設に関することや諸室、設備、屋外について、以下の意見等がありました。

○施設について

- ・ホールの機能を重要視すべき
- ・搬入口は高さ広さを配慮
- ・おむつ替台は男女両方のトイレに設置すべき
- ・大洲ええもんセレクション等を利用したお土産物、飲食店を併設
- ・市民が自由に・いつでも・気軽に使用できる施設
- ・災害用備蓄品の貯蔵用倉庫
- ・レストラン、喫茶コーナー等
- ・映画視聴機能
- ・交流センター
- ・キッズスペース（木育ルーム）
- ・ストリートピアノ空間等
- ・展示ホールなど

○諸室について

- ・子どもと一緒に楽しめる親子室
- ・市民が利用しやすい小ホール、サブホール、多目的室のような小規模の部屋
- ・会議室、コミュニティ室等を多く設置
- ・庁舎が被災し、災害対策本部として利用できる会議室
- ・軽音楽室（防音スタジオ）
- ・コワーキングスペース
- ・サテライトオフィスなど
- ・合同企業説明会などが開催できる諸室（平土間）
- ・広い和室の設置

○設備について

- ・音響・照明設備の充実
- ・避難所機能（非常用電源設備、通信設備等）
- ・健康増進のための軽運動設備等（ボルダリングなど）

○屋外について

- ・周辺ウォーキングコース整備
- ・ストライダーコース整備
- ・屋外イベントが可能な広場
- ・貯留施設や駐車場（スポーツ）

5. 大洲市民文化会館（仮称）の整備にあたっての留意事項

本市の文化活動状況、市民会館の利用状況および市民の意見集約などから、大洲市民文化会館（仮称）の整備にあたって留意すべき事項は概ね以下のように整理されます。

（1）求められる役割

大洲市民文化会館（仮称）は、様々な舞台芸術の鑑賞や文化芸術活動の場としてだけでなく、まちづくりの重要な拠点としての役割も果たすことが期待されています。

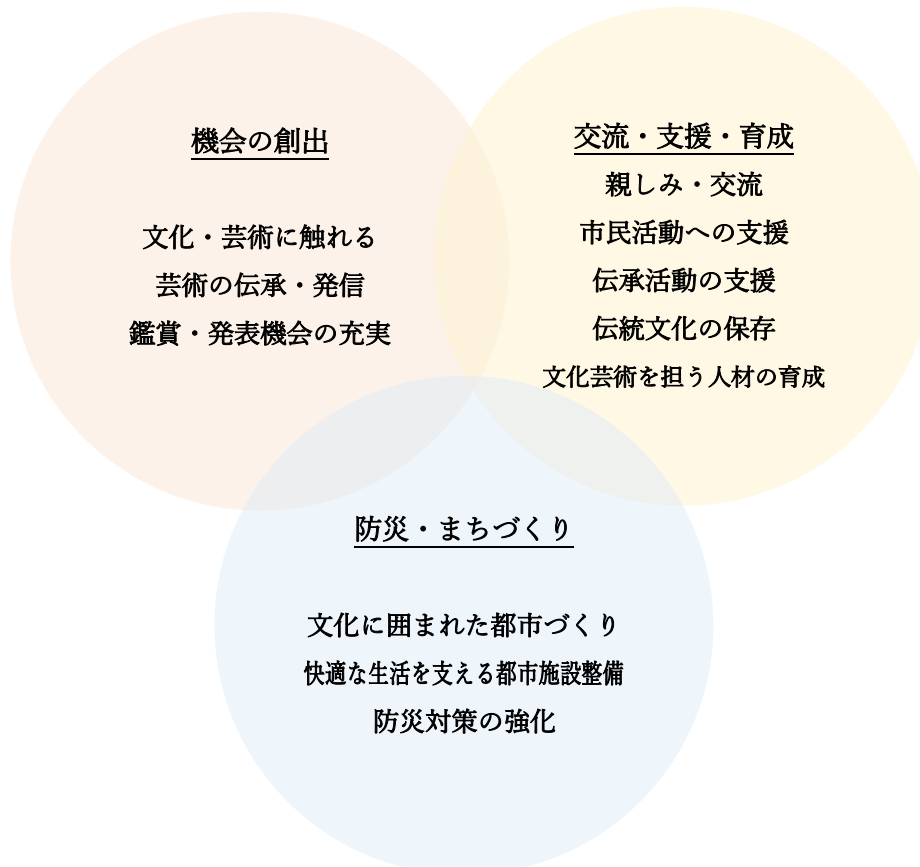
（2）求められる施設・機能

新しい市民文化会館の整備に伴い、現市民会館の抱える課題等の解決を図ることはもとより、多様な文化芸術活動に対し柔軟な対応ができ、かつ、市民が日頃から気軽に集える交流拠点としての施設整備が求められています。

また、人口減少や少子化の中にあつて、次代を担う子どもたちへ質の高い文化芸術に触れる機会を創出することで、子どもたちが思い描く『未来のカタチ』の一助となるよう、施設の在り方や規模、機能などについても検討することが求められています。

6. 大洲市民文化会館（仮称）の方向性

各関連計画、市民意見等から、大洲市民文化会館（仮称）の方向性を示すキーワードを次のように整理します。



第2章 大洲市民文化会館（仮称）整備における基本的な考え方

1. 大洲市民文化会館（仮称）整備の基本方針等

(1) 目的

『文化芸術と市民交流』拠点施設の整備

(2) 基本方針

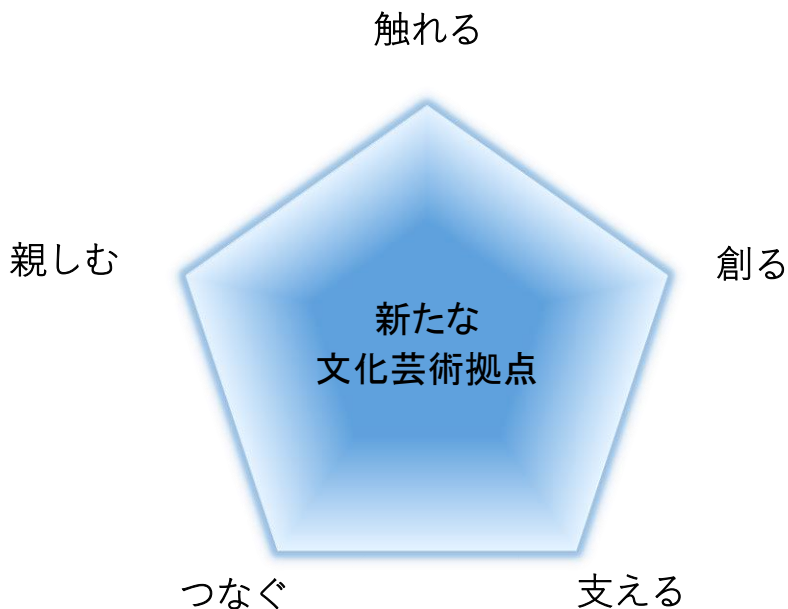
大洲市民文化会館（仮称）では、文化・芸術の鑑賞機会を提供するとともに、地域の文化資源に触れる機会の創出や、文化芸術を身近に感じられる環境を整備することで、想像力豊かな感性や郷土への愛着・誇りを醸成し、地域文化の振興を図っていきます。

市民の自主的な活動や新たな活動の支援を強化し、地域や世代間の垣根を越えた交流活動のサポートを行います。

また、平成30年（2018年）7月の豪雨災害及び南海トラフ巨大地震の被害想定を踏まえ、災害に強い施設整備を検討するとともに、コロナ禍における「新たな日常」に向けて、衛生環境や鑑賞環境、デジタルトランスフォーメーション※2等を積極的に取り入れるなど、後世に残すべき施設として、価値観の変化や将来を見据えた柔軟な対応ができる施設整備を目指します。

(3) 基本目標

【基本目標となる5つのキーワード】



※2 デジタル変革。情報技術の普及・浸透により組織や社会がよりよいものへと変わっていくこと

目的を実現するために必要な基本目標①～⑤を定めます。

基本目標①：文化芸術に触れる機会を充実させる

音楽や演劇、地域の伝統芸能など、多様な文化芸術を鑑賞する機会を提供し、特に、子どもたちが身近に文化芸術に触れる環境を整え、豊かな感性を育みます。

基本目標②：幅広い創造活動の拠点となる

日常的な練習の場と同時に、その成果を披露できる場を用意し、文化芸術の創造と発展を促進します。また、はじめての人でも気軽に参加できる活動から、更なる高みを目指して本格的に取り組む活動まで幅広い文化芸術活動を支えます。

基本目標③：地域の文化・芸術を未来につなぐ

地域の民俗芸能や伝統文化の保存・伝承活動の支援に取り組むとともに、地域文化資源への関心を高め、価値を再発見することで、大洲市独自の文化の持続的な発展を促進します。

また、子どもの頃から、地域の文化に触れる機会を創出することで、未来へつなぐ人材育成を図っていきます。

基本目標④：親しみを持てる憩いの場を提供する

誰でも気軽に施設に訪れ、日常的に文化芸術に触れながら、世代や活動団体の垣根を超えた幅広いコミュニケーションの創出の場、市民に親しまれる「交流の場」となるよう目指します。

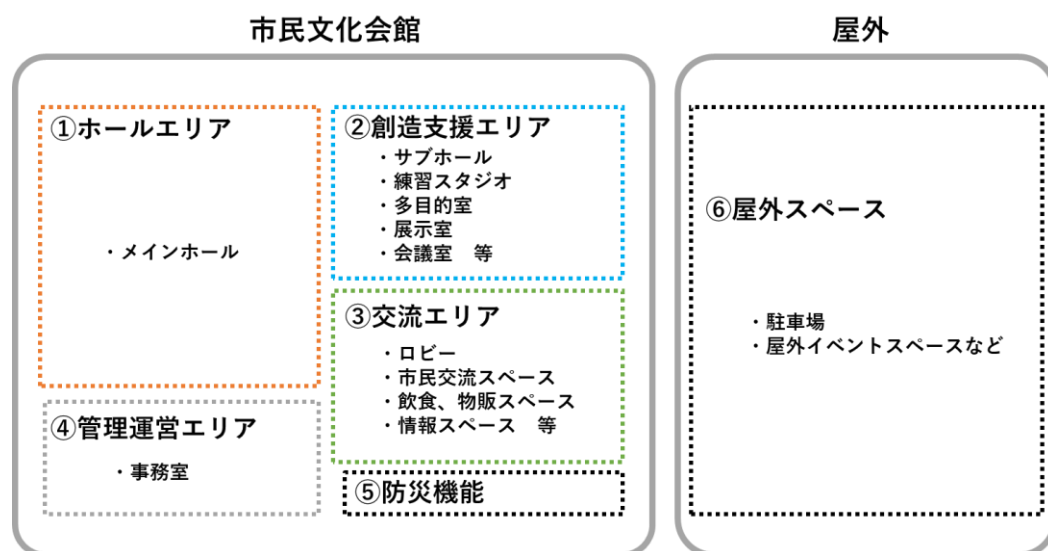
基本目標⑤：市民の安心・安全を支える

バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮し、利便性・快適性を高めるとともに、水害や大規模地震などの自然災害発生時や非常時において、市民の安心・安全を支えられるよう、災害に強い施設整備を目指します。

2. 大洲市民文化会館（仮称）に必要な機能と考え方

(1) 施設機能及び構成

大洲市民文化会館（仮称）の基本的な役割を果たすために必要な機能を集約・整理すると、以下のようになります。



① ホールエリア

<メインホール>

メインホールは、市民の練習・発表からプロの公演まで、多様な用途へ対応します。利用状況や市民意見、人口減少など様々な観点から総合的に判断し、収容人員の上限は800人程度とします。舞台は、様々な演目に対応できる十分な広さとし、楽屋や搬入など、バックヤードを充実させ、利用者が使いやすい施設整備を検討します。また、客席については、鑑賞しやすいゆとりある広さとし、固定席に加えて移動観覧席等を用いて平土間ホールとして利用可能な形態についても併せて検討します。

【メインホール関連諸室】

エリア	分野	諸室
ホールエリア	舞台・舞台裏	舞台・備品庫・ピアノ庫、搬入ヤードなど
	楽屋	楽屋・楽屋事務所・スタッフ室、シャワー設備 給湯、洗濯室、楽屋トイレなど
	客席	客席・親子室・車いす席など
	ホワイエ	ホワイエ、主催者控室、トイレなど
	技術諸室	音響照明調整室など

② 創造支援エリア

市民の日常的な創造・発表活動を支えるエリアとして創造支援エリアを設けます。サブホールは、小規模な発表、展示等に対応できる仕様とし、収容人員の上限は300席程度とします。

その他、防音機能などを備えた多目的室・練習室、展示スペースなどの諸室について検討します。

なお、当該エリアの機能については、近隣の公共施設等との機能分担を考慮しながら検討します。

③ 交流エリア

誰もが気軽に訪れ、施設に賑わいをもたらす場として交流エリアを設けます。

明るいろビーや憩いの場となる市民交流スペース、市の文化・観光に触れることのできる情報コーナー、市民ギャラリー、飲食や物販スペース、自由に使えるベンチやテーブル、インターネット環境（Wi-Fi）の整備などについて検討します。

④ 管理運営エリア

施設全体の維持管理等を行うエリアとして管理運営エリアを設けます。

総合案内や諸室の貸出管理を行う管理事務室や打合せスペースなどについて検討します。

⑤ 防災機能

避難所としても活用できる空間づくりや、各対策部の活動スペース、防災備蓄倉庫など、災害時に対応した防災機能の充実を検討します。

⑥ 屋外スペース

屋外スペースは、駐車台数の最大化を前提としつつ、一部は屋外イベント会場としての利用などによる賑わい創出の場としての活用も併せて検討します。

(2) 施設規模

施設の規模は、諸室の機能を多機能化することで、面積を抑えながらも多様な市民の利用ニーズに対応できるよう、基本計画において検討します。

(3) 駐車場

市民アンケートや市民ワークショップにおいて、十分な駐車場の確保を望む声が多く、敷地の広さやホール規模に応じて、最大限の駐車台数が確保できるよう検討します。

(4) 施設配置

敷地形状や立地条件を踏まえ、歩行者や車利用者、搬入車両等、利用者の交通動線に配慮した配置とします。

建物内においては、ホールの観客、出演者、主催者、搬出入、その他の施設利用者等の動線に配慮し、明確なゾーニングを検討します。

また、周辺環境に配慮し、建物による日影、搬入大型車両やバス、来館者の自家用車や人の集中による騒音・振動等の影響を極力抑えるような配置を検討します。

(5) 施設整備における配慮事項

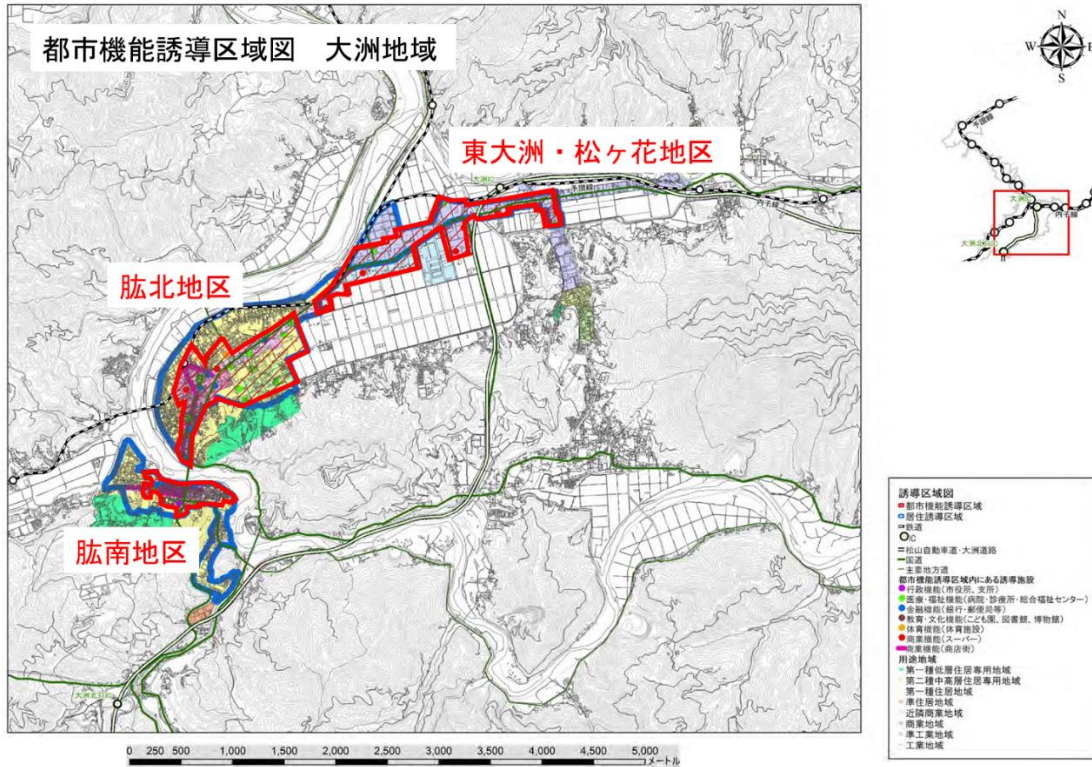
上記に加えて、今後の施設整備においては、以下に留意しながら検討します。

安全性	地震や水害等の自然災害に対する強度、避難所機能 など
利便性、快適性	子育て世代にも対応した支援機能 ユニバーサルデザイン、バリアフリー、地域木材利用 など
経済性、効率性	建設費のみでなく、維持管理費の抑制 など
環境共生	ゼロエネルギー、自然エネルギーの活用 など
デザイン	地域性、施設コンセプトとの整合 など
まちづくり	周辺環境との調和、観光資源との連携 など

3. 大洲市民文化会館（仮称）の建設候補地について

(1) 建設候補地の選定に関する考え方

「大洲市立地適正化計画※1」を建設候補地選定に関する上位計画とし同計画内で設定した「都市機能誘導区域※2」内において、建設候補地を選定しました。

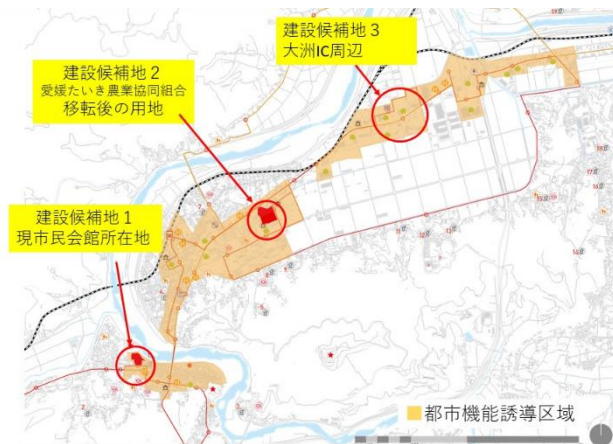


※1 大洲市立地適正化計画とは、市の特性に応じた持続可能な都市構造の構築及び誰もが安心して暮らせる快適な生活環境の実現に向けた取り組みを進める中で、居住誘導区域及び都市機能誘導区域の設定、誘導施設の整備方針、公共交通ネットワークとの連携によるまちづくりの方針などを示すものです。

※2 都市機能誘導区域は、「医療・福祉・商業等の都市機能を都市の中心拠点や生活拠点に誘導し集約することにより、各種サービスの効率的な提供を図る区域」のことです。

(2) 建設候補地の抽出

都市機能誘導区域から次の3カ所の建設候補地を抽出しました。



(3) 各建設候補地の比較・評価

建設地の選定にあたっては、平成29年11月30日に「立地条件」について市より諮問を行い、建設に関し必要な事項を調査審議する機関として設置された「大洲市民文化会館建設検討審議会」において、抽出した各建設候補地に対し、次のとおり制限事項や災害リスク、交通アクセス等の比較・評価を行いました。

【制限事項など】

項目	候補地1 現市民会館所在地	候補地2 愛媛たいき農業協同組合 移転後の用地	候補地3 大洲 IC 周辺
用途地域の制限	あり(第1種住居地域)	なし 一部第1種住居地域あり	あり(特別工業地域)
都市計画公園	該当	なし	なし
景観保全区域	該当	なし	なし
埋蔵文化財	該当	なし	なし
農地転用	なし	なし	該当
盛土規制	なし	なし	該当

【災害リスク】

項目	候補地1	候補地2	候補地3
ハザードマップ上の災害リスク	建物(現在位置) 該当なし→○ 駐車場(現在位置) 2.0m以上～5.0m未満→×	建物(北側本所付近) 1.0m以上～2.0m未満→△ 駐車場(南側飛び地部分) 2.0m以上～5.0m未満→×	建物: 2.0m以上～5.0m未満→× 駐車場: 2.0m以上～5.0m未満→×
平成30年豪雨災害時被害状況	被害なし	60cm(建物の被害状況としては床上10cm)	1.3m～1.6m

【市民会館不在期間】

項目	候補地1	候補地2	候補地3
市民会館不在期間	閉館から建替えまで不在期間が発生	移転のためなし	移転のためなし

【交通アクセス】

項目	候補地1	候補地2	候補地3
伊予大洲駅からの距離	1.6km(徒歩21分)	1.2km(徒歩15分)	2.6km(徒歩32分)
大型車両の通行のしやすさ	難あり	良い	比較的難あり

【比較評価・答申】

大洲市民文化会館建設検討審議会において、様々な視点から候補地の比較評価を行い、次のとおり「愛媛たいき農業協同組合移転後の用地」が最も適しているとの結論に至り、令和2年11月6日に答申書が市に提出されました。

建設候補地 1 (現市民会館所在地)	建設候補地 2 (愛媛たいき農業協同組合 移転後の用地)	建設候補地 3 (大洲 IC 周辺)
<p>市の観光拠点が集積するエリア。</p> <p>平成30年豪雨災害時の浸水はなく、ハザードマップ上でも、現市民会館の位置は比較的安全である。</p> <p>法規上の制限が他の候補地に比べて多い。</p> <p>景観保全区域での建物の高さ制限、大洲城や石垣の景観にも配慮した配置の検討が必要なため、他の敷地と同規模の施設整備は難しい。</p> <p>大型車両の交通は難あり。</p> <p>市民会館が不在の期間が発生するため、市の文化振興・市民の文化活動に対する影響が大きい。</p>	<p>J R伊予大洲駅に最も近いエリア。</p> <p>平成30年豪雨災害時の被害状況を考慮した検討が必要である。</p> <p>国道に近接し、大型車両のアクセスも容易。</p> <p>近隣に学校・公共施設が分布し連携しやすい。</p> <p>現在の市民要望の実現も可能な面積であり、総合福祉センターに隣接することから駐車場や会議室等の相互利用が可能となり、利便性の向上が図られる。</p>	<p>大洲 IC から最も近く、近くに国道が走り、車のアクセスは良いが、周辺道路の渋滞が発生している。</p> <p>平成30年豪雨災害時の被害状況、ハザードマップからみても敷地全体にわたって浸水リスクが高い。</p> <p>用途地域や盛土規制による制限があるとともに、農地転用の手続きが必要。</p> <p>現在の市民要望の実現が可能な面積であるが、駅や観光拠点、学校から離れる位置となるため、他施設との連携は図りにくい。</p>

(4) 建設候補地の決定

大洲市民文化会館建設検討審議会からの答申を受け、市としても、自動車・公共交通利用を踏まえたアクセス条件、市民要望として最も意見の多かった駐車場の確保、利便性を考慮した周辺公共施設との相互利用・相乗効果などから、総合的に評価した結果、「愛媛たいき農業協同組合移転後の用地」が市民文化会館の建設用地に最も適していると判断し、建設候補地として決定しました。

第3章 大洲市民文化会館（仮称）における管理運営の考え方

1. 管理運営に関する基本的な考え方

（1）基本方針

大洲市民文化会館（仮称）は、本市の「文化芸術と市民交流」拠点として、あらゆる人が日常的に集い、交流し、まちづくりに寄与する施設となっていくことが求められます。そのためには、「質の高い文化芸術の鑑賞機会の提供」や「伝承・普及活動」、「地域文化を支える人材育成」など、充実した環境づくりや持続的な活動における仕組みづくりが重要です。

また、市民が心豊かな生活を送れるよう、時代に合った「生涯学習の場」を提供するとともに、社会でより活躍できる人材を育成することも必要です。

さらに、まちづくりに寄与する文化施設として、市内の公共施設はもちろん、教育機関や市外の文化施設等とも広域的な連携協力を図り、市民はもちろん近隣自治体住民に対する積極的な広報活動を行うことも必要となります。

これらの内容については、基本構想を踏まえ、広く市民の意見を収集し、基本計画において詳細な内容を検討します。

（2）組織計画

①組織体制の考え方

基本構想を実現するための運営体制として、各種事業やサービスを積極的に提供していくための体制と人員が必要です。

専門性を持った人材の確保と適正な配置、市民の主体的な活動や参加を促進できる体制を構築していくことが、より良い運営を実現するために重要です。

②管理運営主体の考え方

現在、公の施設を管理運営する方法として、設置者である市が直接運営を行う「直営」と特定の事業者運営に運営を委任する「指定管理者」による運営があります。

文化施設の主な管理運営業務については、次頁のとおりですが、いずれの業務においても求められる専門性が異なるため、業務毎にそれぞれ専門性を持った人員を配置するなどの方法が考えられます。また、社会包摂の観点から障がい者の雇用の場や活動の支援も含めて考える必要があります。

上記内容を踏まえ、大洲市民文化会館（仮称）の基本理念を実現するために相応しい管理運営主体の在り方を検討します。

【業務項目と内容】

項目	業務内容
(ア)貸館事業	ホール部門・創造活動部門・共用部の貸出管理
(イ)自主事業	各種事業の企画・制作・実施
(ウ)市民参画・協働	市民参画・協働の相談窓口・調整・促進
(エ)広報・券売	広報・マーケティング、チケット販売管理
(オ)舞台技術管理	舞台機構・照明・音響の機器操作・管理、安全管理
(カ)ビルメンテナンス	施設・設備の維持管理・メンテナンス、清掃、防災管理
(キ)共用スペース管理	交流部門、飲食スペース、情報・図書コーナー等

(3) 管理運営体制の構築

施設を気軽に利用でき、かつ、常に人が集い、にぎわう環境づくりを実現するため、市民のニーズや利便性を考慮した利用規則等を検討します。

○管理運営計画で検討していくべき項目

- ・開館時間
- ・休館日の設定
- ・利用申請方法
- ・利用申請時期
- ・利用区分の設定
- ・利用の許可方法
- ・使用料金設定・減免・加算の考え方

(4) 市民参加・市民協働に関する基本的な考え方

市民と施設との関わり方には、鑑賞や事業への市民参加や市民自らが事業を企画・運営する市民参画、さらには管理運営に関わるサポーター等、多様な関わり方があります。

多くの市民が「わたしたちのホール」と捉えられるよう、整備段階から積極的な市民参加・参画を進めながら、開館後も継続的に関わっていけるよう、環境整備や仕組みづくりを検討します。

(5) 運営する上での収入確保方策の検討

収入の確保にあたっては、自主事業による入場料収入や貸館による利用料金収入のほか、国などの補助金・助成金の積極的な活用はもちろん、施設名称をつける権利を提供する代わりに、命名権者から一定の対価を得る「ネーミングライツ」、コンサートの名称に企業名をつけて実施する「冠コンサート」、広告料の獲得など、多方面からの収入確保ができるよう方策を検討します。

資料編

1. 大洲市民文化会館（仮称）整備基本構想策定の経緯について . . . 資料 1
2. 建設候補地の抽出について . . . 資料 2
3. 公共施設の複合化について . . . 資料 3
4. 市民アンケートについて . . . 資料 4
5. 市民ワークショップについて . . . 資料 5

1. 大洲市民文化会館（仮称）整備基本構想策定の経緯について

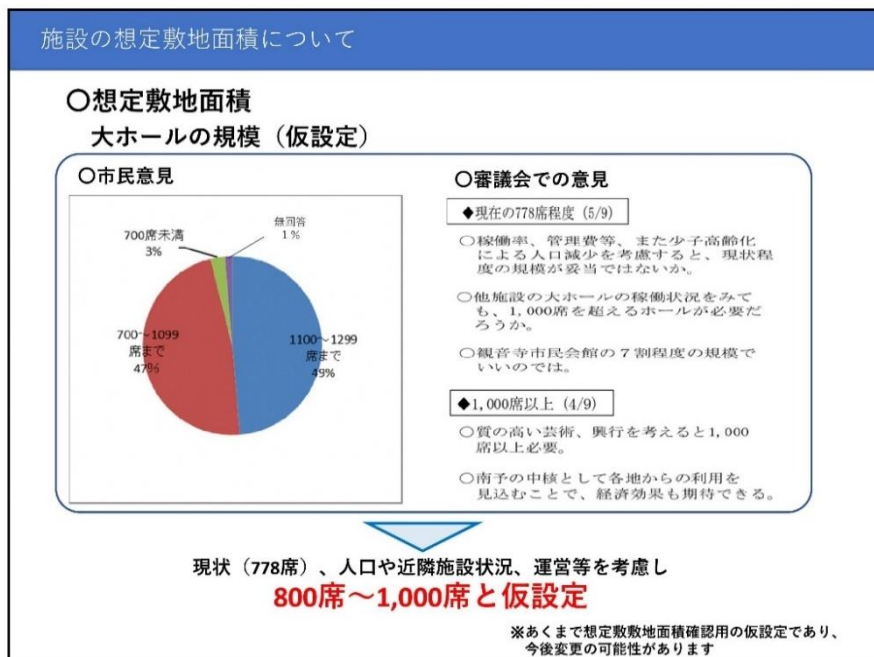
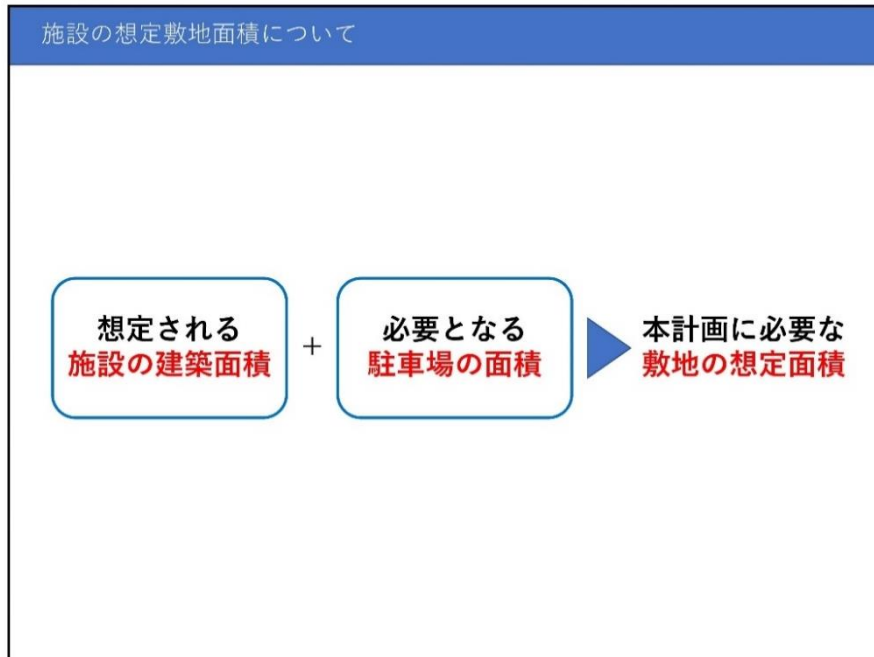
年度	年月日	内 容
H28	平成 28 年 11 月 10 日 第 1 回新しい市民文化会館を 考える会議	<ul style="list-style-type: none"> ・市民会館の現状把握 ・平成 27 年度実施のアンケート結果について
	平成 28 年 12 月 15 日 第 2 回新しい市民文化会館を 考える会議	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の規模、機能、建設場所について
	平成 29 年 2 月 2 日 第 3 回新しい市民文化会館を 考える会議	<ul style="list-style-type: none"> ・視察研修 (西条市総合文化会館、新居浜市総合文化施設)
	平成 29 年 3 月 15 日 第 4 回新しい市民文化会館を 考える会議	<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換
H29	平成 29 年 11 月 30 日 第 1 回大洲市民文化会館建設 検討審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・市民会館の現状報告について ・今後のスケジュールについて ・諮問（立地条件、施設の規模・機能）
	平成 30 年 2 月 28 日 第 2 回大洲市民文化会館建設 検討審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・視察研修（観音寺市民会館、三豊市文化会館）
H30	平成 30 年 5 月 30 日 第 1 回大洲市民文化会館建設 に関する庁内検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・建設検討審議会の経過報告 ・整備スケジュールについて
	平成 30 年 12 月 20 日 平成 30 年 7 月豪雨災害に伴い、大洲市民文化会館建設検討審議会を一時中断	
R1	令和元年 6 月 28 日 第 2 回大洲市民文化会館建設 に関する庁内検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・整備スケジュールについて ・大洲市に必要な施設、機能について
R2	令和 2 年 4 月 1 日 大洲市民文化会館建設検討審議会を再開	
	令和 2 年 7 月 13 日 第 3 回大洲市民文化会館建設 に関する庁内検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・整備スケジュールについて ・基本構想、基本計画策定業務の概要について ・立地条件（建設エリア）について
	令和 2 年 7 月 15 日 第 3 回大洲市民文化会館建設 検討審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・審議会等の経過について ・審議会の役割について ・基本構想、基本計画策定業務の概要について

年度	年月日	内 容
R2	令和2年10月19日 第4回大洲市民文化会館建設 に関する庁内検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・経過報告について ・施設の想定敷地面積について ・建設候補地及び比較評価について
	令和2年10月20日 第4回大洲市民文化会館建設 検討審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・経過報告について ・施設の想定敷地面積について ・建設候補地及び比較評価について
	令和2年11月6日 第1次答申書の提出 (審議会→市)	<ul style="list-style-type: none"> ・立地条件について
	令和2年11月19日 第5回大洲市民文化会館建設 に関する庁内検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・建設候補地について ・建設検討審議会の経過報告及び1次答申 ・公共施設の複合化について ・施設整備における基本方針等について ・民意調達(アンケート、ワークショップ)
	令和2年12月～令和3年1月	市民アンケートの実施
	①文化協会加盟団体等	<ul style="list-style-type: none"> ・団体等の概要について ・練習、稽古、創作等の活動について ・発表、公演、展示等の活動について ・大洲市民会館について
	②中学・高校文化部	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動の概要について ・部活動の練習、稽古、創作等について ・部活動の発表、公演、展示について ・大洲市民会館について
	③小学校クラブ活動	<ul style="list-style-type: none"> ・クラブ活動の概要について ・クラブ活動の練習、稽古、展示等について ・大洲市民会館について
	令和3年2月20日 第1回市民ワークショップ	テーマ「新しい文化施設でやってみたいことを考えよう」
	令和3年3月20日 第2回市民ワークショップ	テーマ「新しい文化施設にほしい機能、諸室を考えよう」

年度	年月日	内 容
R3	令和3年4月8日 第1回大洲市民文化会館建設に関する庁内検討委員会作業部会	<ul style="list-style-type: none"> ・建設検討に係る概要について ・公共施設の複合化について ・基本構想、基本計画策定業務の概要について ・市内における文化活動、関連事業等の現状について ・市民文化会館に必要な機能と考え方について ・公共施設の複合化に関する再検討について
	令和3年4月19日 第6回大洲市民文化会館建設に関する庁内検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の複合化に関する再検討について
	令和3年5月7日 第7回大洲市民文化会館建設に関する庁内検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・肱北公民館複合化に係る再検討について
	令和3年5月24日 第2回大洲市民文化会館建設に関する庁内検討委員会作業部会（書面決議）	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想（素案）について ※書面決議については、新型コロナウイルス感染防止等によるもの
	令和3年6月23日 第8回大洲市民文化会館建設に関する庁内検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想（素案）について ※書面決議については、新型コロナウイルス感染防止等によるもの
	令和3年7月8日 第9回大洲市民文化会館建設検討審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・建設候補地における協定の締結について ・基本構想（素案）について

2. 建設候補地の抽出について

都市機能誘導区域から建設候補地を抽出するにあたり、本計画に必要な敷地の想定面積を算出した。（第4回建設検討審議会より一部抜粋）



施設の想定敷地面積について

○建築面積算出に係る仮設定から延床面積を算出

部門	これまでの市民意見・要望から見た仮設定	面積 (㎡)
ホール部門	・800～1000席の 多機能ホール	2,700～3,500
創造支援部門	・小規模な発表に適した 小ホール (200席程度) ・市民が展示・物販を行える 展示室、ギャラリー ・防音や鏡を備え、音出し・軽運動ができる 練習室 ・会議や簡易な講演会のできる 会議室	1,200
交流部門	・休憩、待合のしやすい エントランス、ロビー ・軽飲食の提供が可能な 喫茶スペース ・ 授乳室	200
管理部門	運営事務室等	150
①機能面積合計		4,250～5,050
部門	具体的に想定される諸室	面積 (㎡)
②共用部	機能部合計①の35%程度	1,500～1,800
③機械室	全体延床面積の15%程度 (①+②) × 15/85	1,020～1,210

延床面積① + ② + ③ = 6,770㎡～8,060㎡

※あくまで想定敷地面積確認用の仮設定であり、今後変更の可能性があります

施設の想定敷地面積について

○類似事例

施設名称	黒部市国際文化センター コラーレ	田原本青垣生涯学習センター 弥生の里ホール	勝浦市芸術文化交流センター Kuste	安来市総合文化ホール アルテピア	柏崎市文化会館 アルフォーレ	観音寺市民会館 (視察案件)	四国中央市市民文化ホール	柳川市民文化会館 (仮称)
所在	富山県黒部市	奈良県磯城郡田原本町	千葉県勝浦市	島根県安来市	新潟県柏崎市	香川県観音寺市	愛媛県四国中央市	福岡県柳川市
人口	41,560人	32,240人	20,003人	37,163人	81,552人	63,720人	88,767人	67,306人
開館年	1995年10月	2004年9月	2014年11月	2017年6月	2012年7月	2017年4月	2019年8月	2020年12月
敷地面積	37,972㎡	19,176㎡	13,194㎡	28,390㎡	11,260㎡	19,306㎡	21,056㎡	14,634㎡
①建築面積	6,736㎡	8,612㎡	3,532㎡	4,982㎡	4,624㎡	6,777㎡	4,021㎡	4,276㎡
②延床面積	8,886㎡	13,477㎡	4,955㎡	7,502㎡	7,786㎡	8,799㎡	5,986㎡	5,985㎡
①/②	76%	64%	71%	66%	59%	77%	67%	71%
大ホール	886席	801席	826席	986席	1,102席	1,200席	1,007席	803席
主目的	多目的	多目的	多目的	多目的	多目的	多目的	多目的	多目的

建築面積 ÷ 延床面積の割合 約60%～75%程度

施設の想定敷地面積について

○想定される施設の建築面積

仮設定から算出した延床面積 = 6,770㎡～8,060㎡

建築面積想定 = 延床面積の約60%～75%程度（事例ベース）

約4,000㎡～6000㎡

施設の想定敷地面積について

○必要となる駐車場の面積

市民意見、審議会での共通意見

- ・十分な駐車スペースの確保（意見多数）
- ・車社会に対応した駐車場の確保
- ・大ホール席数の半分は必要

審議会での意見（運営管理目線として）

- ・周辺施設との駐車場の併用を検討するべき
- ・公共交通との兼ね合いを考慮するべき



意見や周辺施設状況等を踏まえ、次のように仮設定

施設の想定敷地面積について

○四国地方800～1200席のホールの駐車場台数

施設名	所在地	① ホール1	② ホール2	③ ホール3	④ 駐車場(台)	駐車場台数割合(%) ④/(①+②+③)×100
徳島県教育会館	徳島県徳島市	800			100	13
徳島県郷土文化会館	徳島県徳島市	813			0	0
香川県県民ホール	香川県高松市	2001	807		0	0
観音寺市民会館	香川県観音寺市	1200	334		379	25
坂出市民ホール	香川県坂出市	800			0	0
多度津町民会館	香川県仲多度郡多度津町	1000			60	6
丸亀市綾歌総合文化会館	香川県丸亀市	1086	300		500	36
三木町文化交流プラザ	香川県木田郡三木町	802	200		360	36
愛媛県県民文化会館	愛媛県松山市	3000	1000	600	303	7
西条市総合文化会館	愛媛県西条市	1152	394		180	12
西条市丹原文化会館	愛媛県西条市	892	200		400	37
四国中央市市民文化ホール	愛媛県四国中央市	1007	212		357	29
玉川総合公園運動場多目的体育館	愛媛県今治市	840			344	41
松山市総合コミュニティセンター文化ホール	愛媛県松山市	988			244	25
高知市文化プラザ	高知県高知市	1085	200		200	16
宿毛市総合社会福祉センター	高知県宿毛市	848			100	12
須崎市立市民文化会館	高知県須崎市	968			155	16

事例から、駐車場がある施設の駐車台数割合は**6%～36% (平均22%)**

施設の想定敷地面積について

○必要となる駐車場の面積

事例から、本計画での想定駐車台数は
ホール客席数の**20～25%**程度を設定

800席+200席の場合 → 200～250台 **200～300台**
1000席+200席の場合 → 240～300台

駐車場1台あたり**27㎡～30㎡**として

約5,400㎡～9,000㎡必要

※あくまで想定敷地面積確認用の仮設定であり、
今後変更の可能性があります

施設の想定敷地面積について

○本計画に必要な敷地の想定面積



施設機能：ホール客席数を800~1000席に設定 かつ
創造支援部門は今後柔軟に検討可能な面積を設定

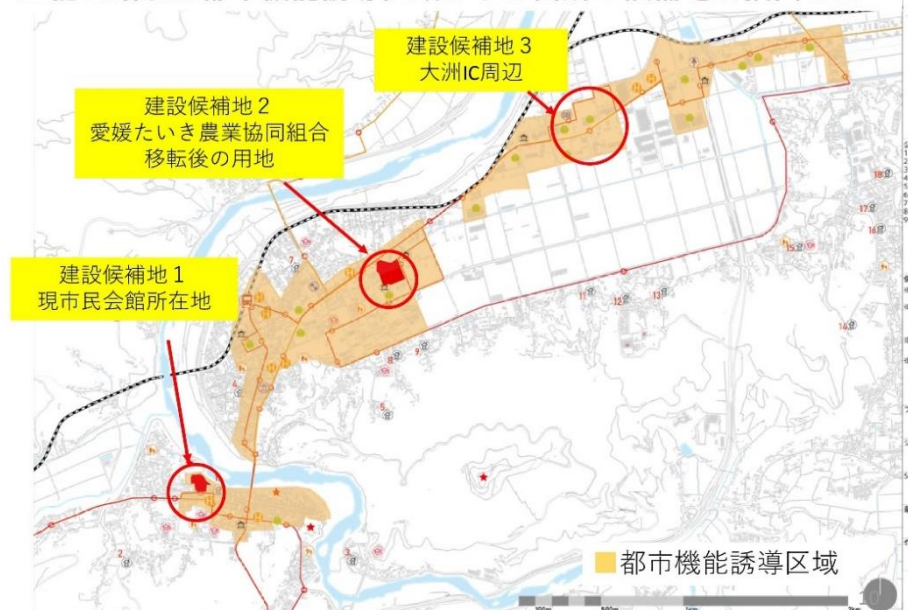
駐車場：市民意見を反映させた現実的な駐車場台数の確保

今後、市民要望を踏まえた施設の検討・実現に向けて、
敷地面積は少なくとも**10,000㎡**以上必要と考える

※あくまで想定敷地面積確認用の仮設定であり、
今後変更の可能性があります

施設の想定敷地面積について

上記を踏まえ都市機能誘導区域から3箇所の候補地を抽出した



3. 公共施設の複合化について

公共施設の複合化、多機能化にあたっては、「大洲市公共施設等管理計画」を関連計画とし、庁内検討委員会において検討を行った。

複合化、多機能化に係る基本的な考え方としては、単に経費節減のために施設を統合させるというだけでなく、異なる機能を持つ施設間の相乗効果を生み出し、異なる機能の施設が同じ空間にあることによる多機能のメリットを生かし、その施設を利用する市民の利便性の向上が図られるよう、整備予定地周辺の公共施設について、施設機能相互の相性等も踏まえ検討を行った。

大洲市民文化会館の整備においては、市民意見でもある駐車場の最大化を実現させ、面積の過度な増大を抑えつつ市民の利便性、利用者層の拡大を図るため、施設の複合ではなく、施設を多機能化していくことで、可能な限り多目的に使用できる施設整備を進めていく検討結果となった。

4. 市民アンケートについて

(1) 実施概要

◆ 調査対象

- ・大洲市文化協会加盟団体及び大洲市民会館利用団体
- ・大洲市内の中学校、高等学校の文化系部活動団体
- ・大洲市内の小学校で取り組まれているクラブ活動

◆ 調査期間

令和2年12月～令和3年1月

◆ 調査手法

郵送による

◆ 回収率

送付数 225 通

回収数 142 通

回収率 63%

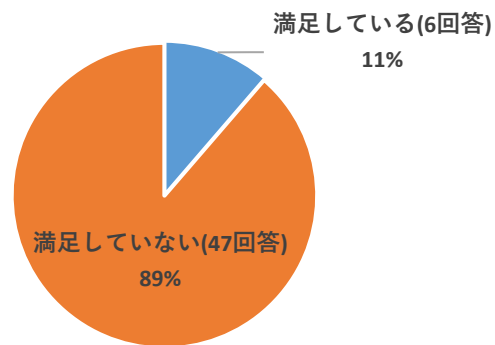
(2) 大洲市文化協会加盟団体及び大洲市民会館利用団体アンケート

[調査項目]

- (1) 団体の概要について
- (2) 練習・稽古・創作などの活動について
- (3) 発表・公演・展示などの活動について
- (4) ご記入者の方について
- (5) 大洲市民会館について

○大洲市民会館の満足度

大洲市民会館の満足度（選択式）



「満足している」と回答した理由（自由記述）	回答者数
利用料金が低廉である	2
会場・場所が適当である	1
スロープ設置・座席・トイレ等の修繕が行われている	1
交通の便が良い	1
団体事務所として、また例会の会場として利用できており、満足	1
職員、スタッフの対応が良い	1

「満足していない」と回答した理由（自由記述）	回答者数
施設・設備の老朽化、陳腐化（冷暖房、トイレ、音響、楽屋、暗い、狭い、悪臭、換気、衛生）	33
駐車場の不足	13
設備、備品の不足（冷暖房、トイレ、楽屋、鏡、舞台モニター、ひな壇）	12
バリアフリーに未対応	10
舞台裏の動線が不便、舞台袖が狭い	8
舞台が狭い	5
利用料が高い、料金設定が柔軟性に欠ける	5
駐車場が有料	4
交通の便、立地が悪い	4
音響反射板の設置が大変	2
ホール座席の座り心地が悪い、座席間隔が狭い	2
情報発信の不足	2
席数規模が不適	1
出入口が少ない	1
展示スペースがない	1
くつろげる空間が欲しい	1
玄関ホールや受付に机や椅子が積み重ねてあり、外観が悪い	1
職員、スタッフの対応が悪い	1
音楽、演劇などの公演が少ない	1
特定団体が専有している会場がある	1

(3) 中学校、高等学校の文化系部活動団体アンケート

[調査項目]

- ① 部活動の概要について
- ② 部活動の内容について（練習・稽古・創作など）
- ③ 部活動の発表・公演・展示などについて
- ④ ご記入者の方について
- ⑤ 大洲市民会館について

○大洲市民文化会館（仮称）に期待すること、やってみたいこと

回答（自由記述）	回答者数
イベント、催事の充実（著名人による公演、ワークショップなど）	7
ユニバーサルデザイン、バリアフリーなど、誰もが使いやすいこと	6
施設・設備の充実（バックヤード、控室、音響、ピアノ、トイレ、空調）	4
部活動で使用できること（リハーサル、定期演奏会、研究発表会など）	4
交通の便、立地が良いこと	4
音響の良いホール（演奏会、映画鑑賞などに適していること）	4
駐車場の拡充	3
作品展示ができる空間、機会	3
換気の良さ、衛生面	3
明るく開放的な空間	2
安価な料金設定、学校利用や地元住民への優遇	2
万全な災害対策	1
広い調理室	1
椅子を収納して平土間利用できるフロア	1
ホールの調光の幅が広いこと	1
ポスターセッションが可能な空間など、教育現場で利用しやすい設備	1
水槽の設置（大洲の魚の展示など）	1
学生が勉強できるスペース	1

(4) 小学校で取り組まれているクラブ活動アンケート

[調査項目]

- ① クラブ活動の概要について
- ② クラブ活動の内容について
- ③ 大洲市民会館について

○大洲市民文化会館（仮称）に期待すること、やってみたいこと

回答（自由記述）	回答者数
駐車場の拡充	17
施設・設備の充実（冷暖房、調理室、リハーサル会場、中ホール、控室、トイレ、ホール座席、音響・照明、出入口）	16
バリアフリー対応	7
イベント、催事の充実（本格的な演出・演奏、プラネタリウム、映画）	6
他都市に負けない、南予1の文化施設	5
十分なスペースの確保（舞台、舞台袖、通路）	3
居心地の良い空間（軽飲食ができるロビー、市民が憩える場所）	3
文化芸術の発信の場、文化芸術に触れる機会の創出	3
市民が気軽に利用できること	3
座席数の拡大	3
使いやすい搬入・運搬導線	2
響きの良いホール	2
施設規模の拡大	2
駐車場の無料化	2
多目的に利用できること（ホール、駐車場）	3
大洲市の文化の象徴、憧れのステージ	1
ボランティア、地域住民の参画	1
適正なピアノの管理	1
図書館、博物館との一体整備	1
自動ドアの設置	1
いろいろな活動に活用できる施設	1
地域の伝統芸能に触れる機会、機能	1
適切な感染症対策	1
文化が互いに関連し合うような施設	1
万全な災害対策および児童生徒がそれを体験できる機能	1
多目的に利用できる会議室（水屋の隣接など）	1

5. 市民ワークショップについて

○市民ワークショップの概要

新しい市民文化会館に市民の想いを反映するための場として市民ワークショップを開催し、意見収集を行った。

尚、通常の市民ワークショップは、机を囲みながら活発に意見を交わす「グループワーク」によるものが一般的ではあるが、本ワークショップにおいては、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮し、参加者全員の安全を担保するため、学校や自宅から端末を利用して行う「完全オンライン形式」により、実施した。

年月日	検討テーマ
令和3年2月20日（土） 10：00～12：00／14：00～16：00 第1回大洲市民文化会館（仮称）を みんなで考える市民ワークショップ	「新しい文化施設でやってみたいことを 考えよう！」
 <p>The screenshot displays a Zoom meeting interface. The top portion shows a grid of 15 participants in their respective video windows. Below the grid, a shared screen is visible, featuring a floor plan of a building with various rooms labeled in Japanese (e.g., 大学, 図書館, 市民会館). To the right of the floor plan, there are several sticky notes and text boxes containing handwritten-style notes and discussion points related to the workshop's theme.</p>	

大洲市民文化会館（仮称）をみんなで考える市民ワークショップ



第1回

「新しい文化施設でやってみたいことを考えよう！」

発行：大洲市 / 編集：(株)シアターワークショップ

“みんなで考える市民ワークショップ”がスタート！！ 新しい文化会館に対する皆様の想いをたくさんいただきました！



午前の部の様子

第1回目のテーマは「新しい文化施設でやってみたいことを考えよう！」です。

当日は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮し、参加者全員の安全を第一に、学校や自宅からの「完全オンライン化」により、本ワークショップを実施しました。

大洲市では、老朽化した市民会館の整備について「愛媛たいき農業協同組合移転後の用地」を建設候補地として決定し、市民の皆様の想いを力タチにするため、令和3年2月20日（土）、「第1回大洲市民文化会館（仮称）をみんなで考える市民ワークショップ」を開催しました。

まず、2チームに分かれて「こんなイベントがあったらいいな！」などの意見を、画面上に表示した年間スケジュールへ貼り付けていく作業を行いました。

吟詠大会や俳句大会、お茶会、ピアノ発表会、お祭り、文化祭、クリスマスなど、子どもから大人まで楽しめるようなイベント・演奏会のほか、市民の交流を目的とした楽器指導や市民参加型の屋外ワークショップなど、新しい施設への想いを膨らませながら話し合いが進み、完成した年間スケジュールをチームごとに発表しました。



午後の部の様子

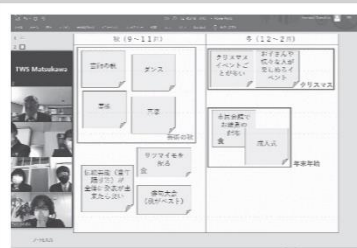
初ワークショップを終えて・・・

今回の「ワークショップ」は、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、対面でのワークショップは難しいため、開催方法を再検討し、『完全オンライン化』により実施しました。

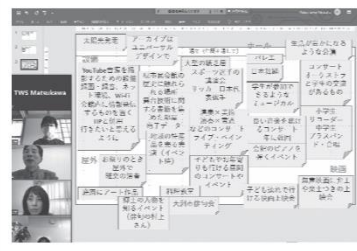
初の試みであったため、不安を抱えての開催となりましたが、皆様の温かいご協力により、第1回目を終えることが出来ました。ありがとうございました！

今回のワークショップは、3月20日（土）。
テーマは、「新しい文化施設にほしい機能、諸室を考えよう！」を予定しています。

次回のニュースレターもお楽しみに♪



発表の様子



今回のワークショップでは、イベントだけでなく、「休憩できる自由なスペース」や「日常的に憩える場」など、ホール以外の利用方法なども挙げられています。

今回は、中学生・高校生の参加もあり、世代間での意見交換から、様々な角度・視点より「新しい文化施設でやってみたいこと」について、活発な意見交換がされ、あっという間に2時間が終了しました。

『新しい文化施設でやってみたいこと！』ご意見のまとめ（抜粋版）

		春 (3～5月)	夏 (6～8月)	秋 (9～11月)	冬 (12～2月)	通年
午 前 の 部	A	<ul style="list-style-type: none"> 【お祭り】 ・桜祭り ・お花見 【その他】 ・絵の展示 ・季節感を感じる催し等 	<ul style="list-style-type: none"> 【お祭り】 ・夏祭り ・屋台、夜市 【イベント】 ・様々なジャンルが楽しめるステージ ・注目を集める催し ・世代間を超えて、子どもから高齢者までが楽しめるイベント 	<ul style="list-style-type: none"> 【イベント】 ・ダンス、美術、音楽 ・伝統芸能（豊年踊り等） ・俳句大会 	<ul style="list-style-type: none"> 【イベント】 ・クリスマスイベント ・お子さんや様々な人が楽しめるイベント ・成人式 	<ul style="list-style-type: none"> 【イベント】 ・歌手を呼ぶイベント（鑑賞事業） ・立地を活かした大きな大会 【その他】 ・腰掛けられる自由なスペースで集う ・体操など軽運動 ・気軽に遊べる
	B	<ul style="list-style-type: none"> 【イベント】 ・妻孥県吟詠大会大洲開催（600名規模） ・春のコンサート（大洲ふじかけコーラス） 	<ul style="list-style-type: none"> 【イベント】 ・大洲吟詠会発表会（200名程度・青少年参加など） 	<ul style="list-style-type: none"> 【イベント】 ・親と子のコンサート ・大洲市民音楽祭 ・音楽ライブ配信【学校】 ・小学校音楽祭 ・美術展・華道展 ・各学校の文化祭 ・各学校の交流を促すイベント 	<ul style="list-style-type: none"> 【イベント】 ・少年少女合唱回クリスマスコンサート 	<ul style="list-style-type: none"> 【イベント】 ・オーケストラ公演 ・多世代交流イベント ・屋外イベント 【その他】 ・周辺施設との連携 ・地元のもの食べられるレストラン ・Wi-Fi環境での多目的利用
午 後 の 部	A	<ul style="list-style-type: none"> 【お祭り】 ・桜祭りの茶会 【イベント】 ・入学式・卒業式 ・思い出としてホールや掲示板を利用 ・ピアノの発表会 	<ul style="list-style-type: none"> 【イベント】 ・タペのクラシック音楽 ・加い内でのダンス ・プロの演奏鑑賞 ・他の学校と合同練習【学校】 ・学校茶道（中学生） ・吹奏楽のコンクール 	<ul style="list-style-type: none"> 【お祭り】 ・もみじ祭り（お茶会） 【イベント】 ・文化祭（お茶会） 	<ul style="list-style-type: none"> 【イベント】 ・プロの演奏を鑑賞したい ・ピアノの発表会【学校】 ・吹奏楽のコンクール 	<ul style="list-style-type: none"> 【イベント】 ・書道、絵画等展示 ・屋外イベント 【その他】 ・ネット環境での多目的利用
	B	<ul style="list-style-type: none"> 【イベント】 ・屋外のワークショップ ・子どもたちと隠れ家・木や竹の楽器づくり ・学生向けの楽器クリニック、楽器指導【学校】 ・吹奏楽定期演奏会 	<ul style="list-style-type: none"> 【イベント】 ・楽しい科学実験（大洲盆地の霧、脇川あらし） 	<ul style="list-style-type: none"> 【イベント】 ・屋外のワークショップ、隠れ家づくり ・学生向けの楽器クリニック、楽器指導【学校】 ・近隣中学校の文化祭（動画配信） 	<ul style="list-style-type: none"> 【イベント】 ・お正月 能楽 	<ul style="list-style-type: none"> 【イベント】 ・バレエ ・日本舞踊 ・学生参加のミュージカル ・ピアノ発表会 ・各種コンサート ・スポーツ選手の講演会 ・庭園にアート作品 ・俳句大会 など

ワークショップ『なんでもアンケート』より、皆様のご意見や感想！（抜粋）

文化の向上、様々なメッセージを発信していける楽しい場所になるよう願っています

他の人の意見も聞くことで、自分の知らなかったことも知ることができました。

市民文化会館がたくさんの方が集まる施設になってほしい。

どんな市民文化会館ができるのか、今からワクワクしています！

資料が事前に配布されると意見をまとめやすいです。

もっと時間が欲しい。若い人の意見をもっと聞けたらいいと思いました。

中高生の意見をまだまだ聞いてみたい

問い合わせ先 Tel:0893-24-1721 〒795-8601 大洲市大洲690番地の1 大洲市役所 財政契約課 管財係

年月日	検討テーマ
令和3年3月20日（土・祝） 10：00～12：00／14：00～16：00 第2回大洲市民文化会館（仮称）を みんなで考える市民ワークショップ	「新しい文化施設にほしい機能、 諸室を考えよう！」



大洲市民文化会館（仮称）をみんなで考える市民ワークショップ



第2回

「新しい文化施設にほしい機能、諸室を考えよう！」

発行：大洲市 / 編集：(株)シアターワークショップ

「こんなことがしたい！こんなイベントがあったらいいな！」を実現するために必要な機能・諸室について、皆様の想いをたくさんいただきました！



午前の部の様子



午後の部の様子

令和3年3月20日（土）
第2回「大洲市民文化会館（仮称）をみんなで考える市民ワークショップ」を開催しました。
今回のテーマは「新しい文化施設にほしい機能、諸室を考えよう！」です。

第1回目の「やってみたいこと」を実現するための施設の構成を、大きく次の4つの部門に分けて、「必要な機能・諸室」を考えていただきました。
未来のカタチをイメージしながら、参加した皆様からたくさんのご意見をいただきました。

①「大ホール部門」はオーケストラや吟詠大会、ミュージカル、演劇などの様々な演目に対応できる広い舞台まわり、ゆったりと鑑賞できる客席、平土間で多様な使い方ができるホールがいいなどのご意見をいただきました。

②「日常的な文化活動を支える「創造支援部門」は、少人数での発表会にも利用できる小ホールや、鏡のある練習室、防音のスタジオ、お茶や華道にも利用できる和室など、活動の多様化にも対応できる様々な諸室のご意見をいただきました。

③「人の集まる共用部としての「交流部門」は、明るく広いロビー、学生が勉強できるスペース、飲食ができるスペースなど、ゆったりと過ごせる空間がほしいという意見が多く寄せられました。

④「屋外部門」については、十分な駐車場の確保をしつつ、季節を感じられる休憩スペースや、屋外でイベントができるスペースがほしいといったご意見をいただきました。

その他、バリアフリーや自然エネルギーの利用など、施設全般へのご意見もたくさんいただき、参加した皆様の熱い想いを直に感じることができた2時間でした。



基本構想策定に向けた市民ワークショップは、今回で終了となります。ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。
この市民ワークショップの中で寄せられたたくさんのご意見を参考に基本構想を策定していきます。

今後について・・・

令和3年6月・7月に、基本計画の策定に向けた市民ワークショップを開催する予定です。5月初旬に公式ホームページでの募集を予定していますので、興味のある方はぜひご応募ください！
たくさんのご応募をお待ちしています♪

『新しい文化施設に必要な機能・諸室』ご意見のまとめ（抜粋版）

注）●やっぴたいこと
⇒必要な機能や諸室等

	大ホール部門	創造支援部門 小ホール・練習室など	交流部門 共用ロビー・交流スペースなど	屋外部門 駐車場・芝生広場など	
午前の部	A	<ul style="list-style-type: none"> ●オーケストラ、吹奏楽 ⇒広い舞台、舞台袖、段床 ⇒広い舞台裏の動線 ⇒ゆったりした椅子 ⇒搬入に対応した大きく静かな扉 ●講演会 ⇒デスク付き椅子 ●ライブ ⇒センターマイク ●客席を有効に使いたい ⇒平土間可変式 	<ul style="list-style-type: none"> ●お茶会、和楽器の演奏 ⇒和室 ●和の建築・8畳二間続き・鏡 ●少年少女合唱団など発表会 ●吹奏楽等 ⇒200～300人の中・小ホール ⇒防音・鏡張りの小ホール ⇒楽器搬入に対応した大きな扉 ⇒ステージの目線を低く ●学校帰りの利用 ⇒静かに勉強できる場所 ⇒自習スペース 	<ul style="list-style-type: none"> 共用ロビー ・広く冷暖房が完備され居心地が良い ・明るく白い壁で入った時に気持ちの良い印象に 交流スペース ・レストラン、コンビニ、飲食スペース（缶コーヒーなど） ・勉強ができるスペース ・新聞や雑誌が読めるスペース ・情報コーナー その他 ・バリアフリーへの対応やトイレ、エレベーターの位置への配慮 	<ul style="list-style-type: none"> ●屋外イベント ⇒屋外ステージ ●四季や天候を感じられる ⇒屋外テラス ⇒手入れのしやすい和室に似たモダンな庭
	B	<ul style="list-style-type: none"> ●みんなでスポーツ・ゲーム ⇒平土間空間 ⇒更衣室 ●大きなスクリーン ●ダンス発表会、マーチング ⇒平土間空間 ⇒見下ろせるギャラリ席 ●ホールイベントのライブ配信 ⇒配信対応の音響・映像・照明設備 ⇒大きなスクリーン 	<ul style="list-style-type: none"> ●発表会やマーチングの小ホール ⇒鏡のある広いリハーサル室 ●eスポーツ・オンラインゲーム ⇒Wi-Fi環境 ⇒区切れるスペース ●将棋や生け花、能 ⇒和室 ●風景画を描く ⇒外が見える部屋 ⇒掃除しやすい床 	<ul style="list-style-type: none"> 共用ロビー ・情報が流れるスクリーン 交流スペース ・その場で買ったり持ち寄って飲食ができるスペース ・「ええもん（おやつ）」を提供 ・市民が運営に参加できるようなレストラン、喫茶店 	<ul style="list-style-type: none"> ●屋外オーケストラ公演 ⇒屋外ステージ ●ホールと連動した屋外イベント ⇒ライトアップできるような照明設備 ●マルシェ、トラック市 ⇒駐車場の有効利用 ⇒芝生
午後の部	A	<ul style="list-style-type: none"> ●吟詠刺詩舞 ⇒広い舞台 ⇒コンクール時の審査員用の特別席 ●プロによる大型コンサート ⇒音響重視 ⇒搬入経路やステージを広く ⇒客席の通路を広く勾配も緩やかに ●複数団体の同時使用 ⇒ステージを広く 	<ul style="list-style-type: none"> ●舞台と同じような段が作れる仮設ステージが欲しい ⇒小ホール ●気軽にダンス練習をしたい ⇒壁面が鏡張りの練習室 ●録音できる部屋が欲しい ⇒スタジオ ●華道の作品展示をしたい ⇒和室 ●歌手などに来てもらって大洲に人が集まって欲しい ⇒充実した控室 	<ul style="list-style-type: none"> 共用ロビー ・日光が入るガラス張りの明るいロビー ・グリーン（植物）のある安心できる場所 ・吹抜けで天井が高い空間 交流スペース ・カフェスペース ・分からないことをすぐに調べられるWi-Fi環境 ・スマホ等の充電ができるフリー電源 	<ul style="list-style-type: none"> ●天気の良い日に休憩したい ⇒ベンチ ●多世代が参加・交流できる ⇒イベントスペース ●観光情報発信 ⇒大洲の偉人の銅像、大洲らしいモニュメント等を設置 ●限られた土地を有効活用、遊園地としての活用 ⇒駐車場を立体駐車場に
	B	<ul style="list-style-type: none"> ●ミュージカル、舞踊、芝居、オペラなどの鑑賞 ⇒広い舞台袖、客席の出入口を増やす、脇花道 ●映画、大型の紙芝居 ⇒大型スクリーン ●プロジェクター ●その他（施設全般） ⇒観客も搬入車もホールへの出入をスムーズに ⇒親子室、授乳室、ベビーカー ⇒廊下の手摺り、スロープ、 ⇒点字の見取り図、プログラムの作成 	<ul style="list-style-type: none"> ●ピアノ発表会 ⇒小ホール ●能や狂言 ⇒移動式の舞台、4本の柱、松羽目（簡易的なものでも） ●吹奏楽のパート練習、ダンスやバレエの練習 ⇒鏡張り、レッパールのついた多目的室 ●その他 ⇒記念撮影ができる広い空間 ⇒ガラス張りの調理室 	<ul style="list-style-type: none"> 共用ロビー ・目をひくような植物などを置く 交流スペース ・学生が集まって勉強やゲームができるWi-Fi環境 ・自由に使える机と椅子 ・大洲の風景画や写真の展示、観光スポットを紹介する情報発信コーナー ・大洲の文化や上演史等を閲覧できる外部からもアクセス可能な電子アーカイブ 	<ul style="list-style-type: none"> ●市民が寛げる庭、子どもも大人も過ごしやすい空間 ⇒憩いの広場 ⇒植物、日陰、ベンチ、遊具のように遊べる彫刻 ●水害対策 ⇒立体駐車場 ●その他 ⇒屋根にソーラーパネル ⇒雨水利用 ⇒キッチンカーがいる駐車場

ワークショップ『なんでもアンケート』より、皆様のご意見や感想！（抜粋）

災害に強い市民会館を作ってください。

備品等の保管が出来る部屋が欲しい!!

世代、立場を超えて、良い文化を発信、吸収できる素晴らしい施設になることを願っております。

具体的な話がたくさん出て良かったと思います。みんなの意見が詰まった会館ができるといいです。

今回同様に大人だけでなく学生など年齢層を広くしたら多くの意見が出て、施設だけでなく市のイメージもより良くなると思います。

舞台の照明演出を豊富にしてもらいたい!!

勉強するスペースがあると良いという意見がありましたが、そのスペースに参考書などあれば良いなと思いました!!

問い合わせ先 Tel:0893-24-1721 〒795-8601 大洲市大洲690番地の1 大洲市役所 財政契約課 管財係